

Ⅲ 地域保健課

1. 健康危機管理対策に関すること

健康危機とは、毒劇物、食中毒、感染症、および大気その他何らかの原因により、県民の生命と健康の安全を脅かす事態である。

このような健康危機に迅速かつ適切に対応するため、福井県において「福井県健康危機管理対応要領」を平成17年5月に策定した。さらに、県の要領に基づいて「二州健康福祉センター健康危機管理対応要領」を平成26年4月に策定した。

これらの要領に基づいて、健康危機管理体制の整備および健康危機管理に従事する人材の育成のための研修や訓練等を行っている。

特に、平成23年の東日本大震災以降、災害等における健康福祉センター初動体制を早期に確立することが課題となっており、平成28年度において、災害直後に参集した職員の誰もが当センターの初動対応ができるようにアクションカード(AC)を作成し、所定位置に配置した。

また、所内AC作成委員会を設置し、内容の修正や所内訓練等を実施している。

2. 感染症対策に関すること

伝染病予防法(旧)は、明治30(1897)年の制定以来100年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生の減少、エボラ出血熱(1976年発見)、2003年の重症急性呼吸器症候群(SARS)、2009年の新型インフルエンザ(豚由来A/H1N1)等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律(いわゆるエイズ予防法)」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という)が平成11年4月1日に施行された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性等を受け、平成18年に感染症法がさらに改正され、平成19年4月より施行となった。(平成19年4月より結核は2類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は3類感染症となった。)

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。平成29年11月からは、感染症情報共有のための連・連携体制を強化するために『二州地域感染症情報ネット』を稼働し、当センターから関係機関に情報発信している。

また、新型インフルエンザ対策については、H25年4月に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が施行され、新たな政府行動計画とガイドラインが策定された。福井県でもH25年12月に福井県新型インフルエンザ等対策行動計画が策定され、各健康福祉センター単位で新型インフルエンザ等地域調整会議を開催している。

(1) 患者発生届出・集団発生報告状況

感染症法に基づいて、全ての医師が届出を行う感染症と指定医療機関のみが届出を行う感染症がある。届出を受けて、保健所は必要に応じて調査し、感染拡大防止のための対応を実施している。

また、施設等からは「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(H17.2.22厚労省通知)の報告基準に基づき、保健所に相談や報告等があった場合は、直ちに状況調査を行い感染拡大防止に向けた対応を実施している。

(2) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所となっている。

(3) 『二州地域感染症情報ネット』の発信

平成 29 年 11 月から、自他施設の感染症等の健康危機情報を早期に共有し、必要な対策を適切に講じることができるよう連絡・連携体制を強化するために『二州地域感染症情報ネット』を稼働した。事前に登録された関係機関に必要時情報発信している。

(4) 感染症予防に関する普及啓発（ライフステージ別感染症教室）

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会や施設巡回指導（施設ラウンド）を実施し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(5) エイズ対策

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料による抗体検査を実施している。

平成 19 年度から月 1 回、平成 28 年度から全面に迅速検査を導入した。その他、面接や電話等による相談を実施している。また、6 月の HIV 検査普及週間と、12 月の世界エイズデーにあわせて、平日夜間検査を実施している。

(6) 肝炎対策

① 肝炎相談・検査

肝炎の蔓延防止を目的に、平成 13 年 5 月からエイズ相談日に 40 歳以上の希望者に対し、B 型肝炎・C 型肝炎のウイルス検査を開始し、平成 18 年 10 月から C 型肝炎ウイルス検査、平成 19 年 4 月から B 型肝炎ウイルス検査について、それぞれ年齢制限が撤廃された。

毎月第 1・第 3 水曜日にエイズ相談に併せて相談窓口を設け、匿名・無料で検査を実施している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、6 月の HIV 検査普及週間と、12 月の世界エイズデーにあわせて、平日夜間検査を実施している。

② 肝炎治療特別促進事業

B 型および C 型肝炎は、インターフェロン治療および核酸アナログ製剤治療によって、肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患である。しかし、インターフェロン治療は月額の高額な医療費が高額であり、核酸アナログ製剤治療は累積の医療費が高額になる。そのため、平成 20 年 4 月からインターフェロン治療への医療費助成が開始された。平成 22 年 4 月からは B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療も助成の対象となった。

平成 26 年 9 月から C 型慢性肝炎、C 型代償性肝硬変（Child-pugh 分類 A）に対するインターフェロンフリー治療（アナプレビル、ダクラタスビル）が助成対象となった。平成 27 年には対象が拡大され、ソホスビル、リバビリン、ハーボニー配合錠、ヴィキラックス配合錠が助成対象となった。また、平成 29 年 11 月にはマヴィレット配合錠が助成対象となった。

③ 重症化予防推進事業

県または市町が実施する肝炎ウイルス検査で発見された陽性者を早期治療につなげ、その後の受診状況をフォローアップすることでウイルス性肝炎の重症化予防を図ることを目的として、平成 27 年 4 月から陽性者のフォローアップと検査費用の助成を実施している。

④ 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

肝がん・重度肝硬変は予後が悪いこと、また、慢性肝炎から重度肝硬変、肝がんへと進行することで長期に渡り療養を要することから、医療費が高額となる。そのため、平成 30 年 12 月より B 型・C 型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変の入院医療費を助成する制度が開始された。

(7) 感染症に関する連携会議の開催

① 感染症連携会議

健康福祉センターと市町等の関係機関が緊密に連携して、平時および緊急時の感染症対策を円滑に行えるよう連携会議を開催している。

② 新型インフルエンザ等対策地域調整会議

医療機関や医師会、市町等の関係機関で、地域の実情に応じた検討および対策を行うために地域調整会議を開催している。

3. 結核対策

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。全国では、年間約 1 万 7 千人の患者が新規で登録されている。近年、多剤耐性結核の発生、住所不安定者や外国人などの発病、高齢者における再発などが新たな課題となっている。

(1) 結核患者登録者数

医師からの届出を受け、保健所では結核患者の登録を行う。結核登録患者について、保健師等が患者や家族等に対して訪問や面接を実施し、接触者や感染源等の感染拡大防止に関する情報収集や服薬等の指導を行っている。

(2) 結核患者地域 DOTS（直接服薬確認療法）事業

結核患者の服薬管理を支援することにより治療中断を防止し治療完了に導き、ひいては結核の再発や感染の拡大、薬剤耐性菌の出現を防止する目的で、平成 17 年度から結核患者地域 DOTS 事業を実施している。

平成 24 年 4 月からは全結核患者を対象とし、個別支援計画の作成・決定や患者訪問、服薬支援の実施、医療機関とのカンファレンスの実施等による DOTS 事業を実施している。

(3) 精密検査・接触者健診

結核患者と接触した者等に対しては、感染者の早期発見と感染拡大防止のために接触者健診を実施している。

また、結核治療が終了した患者に対しては、治療終了後 2 年間、結核の再発を早期発見するために精密検査（管理検診）を実施している。

(4) 結核定期健康診断

感染症法に基づき、市町村の長、事業者の長、学校長、施設の長が実施義務者となり定期の健康診断を実施している。その健診の実施状況を把握し、受診率向上のための周知を行っている。

(5) 感染症診査協議会

平成 19 年 4 月から福井県感染症診査協議会を県内で 1 か所設置し、感染症患者に関する入院の勧告・措置、入院の延長に関する事項や、就業制限に関する事項、結核患者の医療費公費負担の可否の診査等を調査審議し、人権を尊重した適切な医療が提供できるよう努めている。

4. 精神保健福祉に関すること

昭和 25 年に精神衛生法が制定され、昭和 63 年に精神保健法が成立し、平成 7 年には、精神障がい者の社会復帰等のための福祉施策の充実や、より良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。平成 11 年の精神保健福祉法の一部改正では、市町を主体とした在宅福祉施策が法定化され、平成 14 年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲、平成 18 年 4 月から、精神障がい者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。その後、応益負担を原則とする障害者自立支援法を廃止し、平成 25 年 4 月から障害者総合支援法が施行され、障がい福祉サービスによる支援に加えて、地域生活支援事業その他の必要な支援を総合的に行うこととされた。

(1) 精神障がい者措置状況（精神保健福祉法）

精神保健福祉法第 22 条～26 条に基づく通報に対応し、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事実調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診察を実施している。2 名の精神保健指定医による診察の結果、措置入院が必要と判断した場合は指定病院への入院措置を実施している。

(2) 精神障がい者の退院後支援の状況

入院をした精神障がい者は、地域生活を送る上で様々な課題やニーズを抱えていることが多く、円滑な社会復帰等の観点からは、そのニーズに応じて、退院後に必要な医療、福祉、介護、就労支援等の支援が受けられることが望ましい。平成 30 年 3 月、国は医療等の支援を包括的、継続的かつ確実に受けられるようにすることで、地域でその人らしい生活を安心して送れるようにすることを目的として、「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」を作成した。県においても平成 30 年 9 月から当ガイドラインの運用を開始し、退院後支援を実施している。

(3) 心の健康相談実施状況

毎月 2 回、精神科医による相談を行っている。

相談日：毎月第 2・4 月曜日（変更有） 14：00～16：00（予約制）

(4) 精神保健福祉相談状況

保健師が相談・家庭訪問を実施している。

(5) 精神保健福祉に関する実績

毎年、精神科医療機関での入院および通院患者数、精神通院医療受給者証所持者数および精神障害者保健福祉手帳交付数を取りまとめている。（県障がい福祉課）

(6) 自殺予防対策事業

平成 21 年度から、国の地域自殺対策緊急強化基金をうけて、自殺予防対策のさらなる推進を図るため、関係機関や団体等が総合的に取り組む体制を構築し、自殺させない地域づくりを進めることを目指し、協議会の開催および研修会の開催等に取り組んできた。

平成 24 年度からは、総合相談会等を各健康福祉センター単位で開催している。

(7) 認知症予防推進事業

認知症の発症には生活習慣病が深く関わっていることが最近の研究等から明らかになっていくことから、県では平成 29 年 3 月に福井県の特性を活かした「ふくい認知症予防メニュー」を作成した。認知症予防メニューを普及・推進するため、圏域連絡会や普及者育成研修会、健康教育等を実施した。

認知症予防を含む高齢者への健康づくりの支援として、平成 29 年度からの東京大学とのジェロントロジー（総合長寿学）研究事業（第 3 期）の一環で、同年 6 月から、高齢者のフレイル予防プログラムの実施・普及を推進していくこととなった。初年度は坂井地区をモデル事業として開始、平成 30 年度までに 7 市町がフレイル予防事業を実施しており、今後、県下市町での実施を目指している。健康福祉センターは市町の事業立ち上げの支援やフレイルチェック立ち合い、検討会への参加等、市町支援を行っている。

5. 難病に関すること

(1) 特定医療費支給認定

昭和 47 年から「難病対策要綱」に基づき、難病のうち、診断基準が確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する特定疾患治療研究事業が実施されてきた。平成 21 年 10 月から 11 疾患追加され、56 疾患が医療費助成の対象になった。

平成 27 年 1 月からは「難病の患者に対する医療等に関する法律」の施行により、医療費助成の対象疾病（指定難病）が 110 疾患に、平成 27 年 7 月から 306 疾患となった。その後も対象疾患は拡大されており、平成 29 年 4 月から 330 疾患に、平成 30 年 4 月 1 日時点では 331 疾患が指定されている。

(2) 難病患者相談事業

難病患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から相談事業を実施している。

(3) 重症難病患者在宅療養支援事業

在宅療養を行っている重症難病患者の安定した在宅療養生活の確保と患者・家族の生活の質の向上を図るために、平成 19 年度から、人工呼吸器を装着し在宅療養を行っている難病患者にレスパイト入院の支援を行い、平成 22 年度から在宅レスパイト（3 時間以上の長時間訪問看護）を支援している。また、平成 24 年度からは気管切開をし、在宅療養を行っている者も対象としている。

(4) 人工呼吸器装着者等の災害時支援

人工呼吸器装着など医療ニーズの高い難病患者は、災害時に健康危機状況が発生することが予想される。そのため、在宅の難病患者・家族、支援に関わる者が災害発生時に適切な対応ができるよう、平成 25 年度から平時からの備えを中心とした災害時個別対応マニュアルを作成している。

(5) 難病対策地域協議会（地域ケアシステム会議）

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

6. 栄養指導に関すること

(1) 栄養士の配置

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

(2) 栄養改善事業

① 健康増進指導事業

市町等における健康づくりおよび栄養・食生活の改善を総合的に指導・支援するため、学校・医療機関・福祉施設・事業所等給食施設および市町の健康づくり・栄養担当者、関係団体リーダー、食品関連事業者等に対して研修を実施している。

② 特定給食施設指導

特定給食施設とは、健康増進法第 20 条第 1 項により「特定かつ多数の者に対して、継続的に食事を供給する施設のうち栄養管理が必要なものとして厚生労働省令に定めるもの」とされ、健康増進法施行規則第 5 条により「継続的に 1 回 100 食以上又は 1 日 250 食以上の食事を供給する施設」と規定されている。健康福祉センターは給食施設の役割である適切に栄養管理された食事の提供と利用者の健康づくりの推進のため、集団指導と個別指導を実施している。

③ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

平成 27 年 4 月に食品表示法が施行され、原則として全ての一般加工食品および添加物に栄養成分表示が義務付けられた（令和 2 年 3 月 31 日まで移行期間）。また、健康増進法では食品の虚偽誇大表示等が規制されている。健康福祉センターではこれらに関する相談窓口を開設し、食品の適正表示を推進している。

④ ふくい健幸美食 Next stage

平成 24 年度から「元気な福井の健康づくり応援計画」の一環として、県民の健康づくりの推進と食生活の改善を継続的に進められる環境整備を目的に、中食や外食を対象に県独自の基準による「ふくい健幸美食」の認証を行い、認証メニューを健康長寿で幸福度日本一の福井県のヘル

シーな食事として発信している。健康福祉センターは管内の飲食店や惣菜店のヘルシーメニューへの取り組みを推進し認証取得のための支援を行うとともに、県民へ健康な食生活の啓発として認証メニューの普及を行っている。

⑤「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする食品事業者を、県が定めた要件により「健康づくり応援の店」として登録している。

(3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請

(4) 食生活改善推進員活動状況

昭和 40 年度から 5 年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成 2 年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。また、平成 27 年度からは、地域の事業所を訪問し、健康な食事について普及啓発活動を実施している。

7. 成人・老人保健に関すること

(1) 受動喫煙防止対策

「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。

- ①「健康増進法の一部を改正する法律」により、受動喫煙対策が強化された。受動喫煙対策のため、禁煙環境表示ステッカーを事業所等に配布した。

(2) がん対策

県民の健康と長寿のためのがん克服への取り組みとして、市町のがん検診受診率の向上および効果的がん検診の実施を図ることを目的に、実施している。

① 働く女性のための休日がん検診推進事業

平成 20 年度から、ショッピングセンターにおける女性のがん・大腸がん出前検診を開催、平成 23 年度からは小規模事業所に対して出前がん検診を実施してきた。平成 26 年度からは平日忙しい女性の受診機会を増やすため、休日レディースがん検診として実施してきたが、平成 30 年度から、休日レディースがん検診は福井県健康管理協会が県から委託を受け実施している。

② がん検診受診促進のための普及啓発

平成 23 年度から、がん個別検診機関の医師を「がん検診推進医」として位置づけており、職域や住民等を対象にがん検診に対する普及啓発を図っている。また、父の日や母の日などの記念日に人の多く集まるショッピングセンター等においてがん検診受診促進のためのキャンペーンを実施している。

③ がん患者アピランスサポート事業

平成 30 年度から県では、がん患者の就労や社会参加を応援し、療養生活の質がよりよいものになるよう、ウィッグ（かつら）や補正具の購入費用の一部を助成している。

(3) わがまち健康づくり応援事業

平成 30 年の国体開催に向け、平成 28 年度から市町の健康づくりに対する支援を行い「一市町一健康づくり」を進めることによる全県的な健康づくり県民運動の展開を目的に実施している。

① 市町の健康づくり支援

「一市町一健康づくり」の推進および「わが町健康づくり推進プロジェクト」による保険者努力支援制度や糖尿病性腎症重症化予防等に関する支援を行っている。

② 冬場のウォーキング推進

冬場の運動機会を確保するため、冬場（主に 11 月～3 月）に商店街やショッピングセンターなどでウォーキングイベントを開催している。

③ ラジオ体操インストラクター派遣

事業所や団体等にラジオ体操のインストラクターを派遣し、健康づくりのために効果的な正しいラジオ体操の講習会を実施している。

(4) 二州地域・職域連携推進協議会

平成 21 年度から、地域における関係機関への情報提供と連絡調整や健診の実施状況および結果等の健康に関する情報の収集、健康意識調査等によるニーズ把握等を行うとともに、地域特性を活かした具体的な連携事業の計画・実施・評価等を行っている。

8. 母子保健に関すること

(1) 人工妊娠中絶届出

管内においては、3 医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

生後 5～7 日の新生児を対象に 6 疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨し、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

(3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。(対象年齢:18 歳未満 継続の場合 20 歳到達まで)

(4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方に、その治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成16年4月1日から特定不妊治療費助成事業を実施している。助成回数は、平成16～17年度は年1回、平成18年度は年2回、平成19年度以降は年3回となっている。平成26年度からは治療開始時の妻の年齢が39歳以下の新規申請者については、通算6回までは年度内助成回数を制限しないこととし、通算6回を超える助成は年度内3回までとしている。

また、平成26年度からは男性不妊治療のうち、特定不妊治療と併せて行う精巣内精子採取術(TESE, MESA)についても助成対象としている。

(5) 不妊検査・一般不妊治療費助成事業

平成30年度から子供を望む夫婦が共に不妊検査を受け、必要に応じて適切な治療を開始できるよう、不妊検査および一般不妊治療(タイミング法、薬物療法、人工授精等)にかかる費用の一部を助成している(助成回数は夫婦1組につき1回)。

(6) 育児不安解消サポート事業(ママ・パパぼけっと)

育児の不安やストレスが強い保護者に対し、互いに安心して語り合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成17年7月から原則として毎月第1月曜日に開催し、精神科医、臨床心理士、言語聴覚士、保健師、家庭相談員、保育士のスタッフで実施している。また、若狭町や美浜町の人も参加しやすいように、年3回、美浜町と若狭町に出向いて事業を実施している。

(7) 気がかりな妊婦、親子を支援するための連携システム

平成29年度から、気がかりな妊婦、親子が関係機関から適切に把握され連携されることにより切れ目のない支援を受けることができるように、医療機関と市町が発信する連絡票の管理や支援状況の確認を行っている。また、年1回関係者連絡会を開催し連携上の課題などについて協議している。

(8) 訪問指導・相談

小児慢性特定疾病医療費受給者や障がい児等に訪問指導、相談を実施している。

9. 歯科保健に関すること

歯の健康は、生涯にわたり生活の質を確保するための基礎となる重要な要素であるが、福井県の幼稚園から高校生の歯の健康状況は、全国に比べ良くない状況である。早期からのむし歯予防対策を「マイナス1歳からのむし歯予防事業」として、乳幼児の虫歯予防について啓発を行うとともに、4歳児以上の保育園児・幼稚園児等を対象に、フッ化物洗口に加えて歯みがき教室を実施し、幼児期からの生活習慣を改善し、生涯にわたり質の高い生活が可能となるよう支援を行っている。

① フッ化物洗口の実施(県歯科医師会に委託)

② 親子歯みがき教室(県歯科医師会に委託)

10. 市町支援に関すること

(1) 地域保健・福祉・環境関係職員研修事業

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、県および市町の地域保健・福祉・環境関係職員の資質向上を図ることを目的に実施している。また、各市町や健康福祉センターから選出された委員による企画検討委員会で事業の企画・立案および実績の評価・検証を行っている。

企画検討委員は、二州健康福祉センター医幹を委員長とし、嶺南地区の6市町と二州・若狭健康福祉センターの代表者が委員を務め、事務局は二州・若狭健康福祉センターが担当している。実施主体は各健康福祉センターであるが、若狭町が二州および若狭の両健康福祉センター管轄となること等の事情から、当事業は嶺南地域で実施している。

11. 学生実習に関すること

看護学生や管理栄養士養成校等の実習を受け入れている。管内では、敦賀市立看護大学がH26年4月に開校となり、H29年度から公衆衛生看護学の実習を受け入れている。

また、仁愛大学等、管理栄養士養成校の公衆栄養学臨地実習を受け入れている。

12. 在宅医療および医療・介護の連携推進に関すること

(1) 二州地域医療連携体制協議会および嶺南地域医療構想調整会議

県では、昭和63年に「福井県保健医療計画」を策定し、平成5年以降、5年ごとに見直している。平成29年度は、第6次福井県医療計画（2013～2017年度）に基づき、在宅医療体制の整備等の検討を行い、平成30年3月に第7次福井県医療計画（2018～2023年度：介護保険事業計画と改定時期を合わせるため6年間に変更した）を策定した。

(2) 医療・介護の連携推進

福井県では、要介護・要支援状態の患者が自宅等へ退院するための準備をする際に、病院からケアマネジャーに着実に引き継ぐための情報共有のツールとして、平成28年4月に「福井県退院支援ルール」を作成した。この退院支援ルール運用についての課題や改善等の協議をするために病院とケアマネジャーの合同会議を実施している。

13. 衛生統計

管内データは敦賀市、美浜町、若狭町（旧上中地区を含む）の合算数

1. 健康危機管理対策

研修および訓練実施状況

2. 感染症対策

- (1) 患者発生届出・集団発生報告
 - ① 患者発生届出状況
 - ② 集団発生報告状況
- (2) 感染症発生動向調査事業
- (3) 『二州地域感染症情報ネット』の発信状況
- (4) ライフステージ別感染症教室
 - ① 施設ラウンド実施状況
 - ② 研修会開催状況
- (5) エイズ予防対策
 - ① エイズ相談・検査件数
- (6) 肝炎予防対策
 - ① 肝炎相談・検査件数
 - ② 肝炎治療特別促進事業受給申請者数（新規・継続）
- (7) 感染症に関する連携会議
 - ① 感染症連携会議開催状況
 - ② 新型インフルエンザ等地域調整会議開催状況

3. 結核対策

- (1) 結核患者登録者数
 - ① 新登録結核患者数
 - ② 年齢別新登録活動性結核患者数
 - ③ 結核患者の年末現在登録者数
- (2) 結核患者地域DOTS（直接服薬確認療法）事業実施状況
 - ① 新登録結核患者地域DOTS開始時の服薬支援頻度
 - ② 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）
- (3) 精密検査・接触者健診
 - ① 精密検査実施数
 - ② 接触者健診実施数
- (4) 結核定期健康診断
 - ① 市町実施状況
 - ② 市町以外実施状況
- (5) 感染症診査協議会
 - ① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条（命令入所患者）
 - ③ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の2（一般患者）

4. 精神保健福祉

- (1) 精神障がい者措置状況（精神保健福祉法）
- (2) 精神障がい者の退院後支援の状況
- (3) 心の健康相談実施状況
- (4) 精神保健福祉相談状況
- (5) 精神保健福祉に関する実績
 - ① 入院患者数
 - ② 通院患者数
 - ③ 管内精神障がい者の入院・通院患者数
 - ④ 精神通院医療受給者証交付数
 - ⑤ 精神障害者保健福祉手帳交付状況
- (6) 自殺予防対策事業
 - ① 地域自殺予防対策研修会開催状況
 - ② 相談会実施状況
- (7) 認知症予防推進事業
 - ① ふくい認知症予防メニュー圏域連絡会
 - ② ふくい認知症予防メニュー普及者育成研修会
 - ③ 認知症予防健康教育

5. 難病

- (1) 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数
- (2) 難病患者相談事業
 - ① 難病患者相談会開催状況
 - ② 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
 - ③ 重症難病患者在宅療養支援事業利用状況
 - ④ 人工呼吸器装着者等の災害時支援
 - ⑤ 難病対策地域協議会（地域ケアシステム会議）開催状況

6. 栄養指導

- (1) 栄養士配置数
- (2) 栄養改善事業
 - ①-1 健康増進指導事業実施状況
 - ①-2 健康増進指導事業実施内容
 - (ア) 栄養管理指導事業
 - (イ) 健康運動普及事業
 - ② 特定給食施設指導
 - (ア) 給食施設栄養士配置状況
 - (イ) 特定給食施設届出状況
 - (ウ) 特定給食施設指導状況
 - ③ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談数
 - ④ ふくい健幸美食認証メニュー提供店舗数
 - ⑤ 「健康づくり応援の店」登録数
- (3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

(4) 食生活改善推進員活動状況

- ① 食生活改善推進員数
- ② 食生活改善推進員活動状況

7. 成人・老人保健

(1) 喫煙対策

- ① 世界禁煙デーキャンペーン実施状況

(2) 元気長生きがん予防推進事業

- ① 休日レディースがん検診実施状況
- ② がん検診受診促進キャンペーン実施状況
- ③ がん患者アピランスサポート事業

(3) わがまち健康づくり応援事業

- ① 冬場のウォーキングおよびウォーキングイベント等
- ② ラジオ体操インストラクター派遣事業実施状況

(4) 二州地域・職域連携推進協議会開催状況

8. 母子保健

(1) 人工妊娠中絶届出状況

(2) 先天性代謝異常症等検査事業実施状況

(3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度認定数

(4) 特定不妊治療費助成事業利用状況

(5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）開催状況

(6) 気がかりな妊婦、親子を支援するための連携システム

(7) 訪問指導・相談状況

9. 歯科保健

(1) 未就学児フッ化物洗口事業・親子歯みがき教室実施状況

10. 市町支援

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修開催状況

- ① 専門研修、② 一般研修、③ 企画検討委員会

11. 学生実習

(1) 学生受入れ実施状況

12. 在宅医療および医療・介護の連携推進

(1) 二州地域医療連携体制協議会開催状況

(2) 嶺南地域医療構想調整会議開催状況

(3) 医療・介護連携ワーキンググループ開催状況

(4) 二州地域 病院・介護支援専門員等合同会議開催状況

(5) 入退院に係る医療・介護連携会議開催状況

13. 衛生統計

(1) 人口動態

① 管内

(ア) 人口動態総覧

(イ) 主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

② 福井県

(ア) 人口動態総覧

(イ) 主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

③ 全国

(ア) 人口動態総覧

(イ) 主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

(2) 年齢別人口（管内）

(3) 年齢別構成比（管内・福井県・全国）

1. 健康危機管理対策

研修および訓練実施状況

年度	回数	内 容
H28 年度	県主催 5 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県総合防災訓練（健康支援活動訓練） ・ 健康危機管理研修 ・ 健康危機管理関連伝達研修会 ・ 高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康診査シミュレーション ・ 新型インフルエンザ等対策実働訓練
	所内研修 6 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ エボラ車取り扱いおよび個人防護服（PPE）着脱 ・ 被災時（受援側）対策とノロクロ演習 ・ 二州 HWC 高病原性鳥インフルエンザ発生時対応手順説明 ・ メール送信訓練 ・ アクションカード（案）の一部検証（発電機の起動、電源切り替え、行政無線の使用確認、E M I S 入力）
	アクションカード（A C）検討委員会 6 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時二州健康福祉センター初動対応 A C の検討と検証【発災～24 時間】
H29 年度	県主催 5 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県総合防災訓練、初動対応シミュレーション ・ 健康危機管理研修会（麻しん発生時対応） ・ 感染症対策実働訓練（M E R S 患者対応） ・ 高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康診査シミュレーション ・ 新型インフルエンザ等対策実働訓練
	所内研修 4 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規採用職員・転入職員対象研修会 ・ エボラ車取り扱いおよび個人防護服（PPE）着脱 ・ メール送信訓練 ・ A C（案）の一部検証（職員初動参集、災害時二州）
	A C 検討委員会 4 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時二州健康福祉センター初動対応 A C の検討と検証【発災～24 時間】
H30 年度	県主催 4 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県総合防災訓練、初動対応シミュレーション ・ 健康危機管理研修会（災害時における初動対応） ・ 高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康診査シミュレーション ・ 新型インフルエンザ等対策実働訓練
	所内研修 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規採用職員・転入職員対象研修会 ・ エボラ車取り扱いおよび個人防護服（PPE）着脱

2. 感染症対策

(1) 患者発生届出・集団発生報告状況

① 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
2 類	結核	7	87	9	90	9	76
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	12	29	1	30	0	39
	コレラ	0	1	0	0	0	0
4 類	デング熱	0	2	0	0	0	1
	E 型肝炎	0	0	0	1	0	4
	A 型肝炎	1	1	0	0	0	7
	レジオネラ症	3	25	1	21	4	20
	つつが虫病	0	0	0	2	0	1
	日本紅斑熱	1	1	0	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	0	0	2	0	0	0
	オウム病	0	0	0	1	0	1
5 類	アメーバ赤痢	0	7	0	4	0	3
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	1	0	2
	梅毒	0	15	1	23	2	19
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	4	0	4	0	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	0	2	0	4
	破傷風	0	1	0	0	0	0
	風しん	0	1	0	0	0	10
	急性脳炎	0	2	0	0	0	6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	3	0	3	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	19	3	25	0	28
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2	8	2	10	0	12
	水痘（入院例に限る）	0	2	0	1	0	8
	播種性クリプトコックス症	0	2	0	1	0	3
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	0	0	0	0
	ウイルス性肝炎	0	0	0	1	0	1
急性弛緩性麻痺	0	0	0	0	2	5	
百日咳	-	-	-	-	40	106	

※平成 15 年の感染症法改正により、1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

※麻しん、風しんは、平成 20 年 1 月 1 日、百日咳は平成 30 年 1 月 1 日より定点報告から全数報告になっている。

② 集団発生報告状況

年度	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	報告数	原因	報告数	原因	報告数	原因
高齢者施設	3	インフルエンザ 3	1	インフルエンザ 1	7	インフルエンザ 7
障がい者施設					1	インフルエンザ 1
保育施設	7	ノロウイルス 4、インフルエンザ 2、0157	16	ロタウイルス1、ノロウイルス3、インフルエンザ 12	23	インフルエンザ 14、ヒトメタニューモ1、感染性胃腸炎 6、水痘 2
学校※	2	ノロウイルス 2	0		1	ヒトメタニューモ 1
医療機関	1	インフルエンザ 1	5	ヒトメタニューモ 1、ノロウイルス 1、インフルエンザ 3	1	インフルエンザ 1
合計	13		22		33	

※インフルエンザ様疾患発生報告（学校欠席者数）は除く

(2) 感染症発生動向調査事業

情報提供疾患		平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
週	インフルエンザ	1,794	14,626	1,384	13,323	2,102	12,368
	RSウイルス	85	914	196	1,329	149	930
	咽頭結膜熱	233	1,056	66	635	52	725
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	341	2,537	412	2,921	720	3,503
	感染性胃腸炎	1,246	9,161	1,662	7,875	1,545	7,559
	水痘	170	464	104	391	76	361
	手足口病	34	146	307	3,824	230	670
	伝染性紅斑	96	625	2	28	5	67
	突発性発しん	70	479	82	399	80	462
	ヘルパンギーナ	122	775	189	569	380	392
	流行性耳下腺炎	24	569	16	355	16	237
	急性出血性結膜炎		1		1		0
	流行性角結膜炎		18		19		52
	細菌性髄膜炎（真菌性を含む。）	0	17	1	25	1	25
	無菌性髄膜炎	0	9	0	7	1	5
	マイコプラズマ肺炎	0	240	6	69	15	29
クラミジア肺炎（オウム病は除く。）	0	4	12	13	7	7	
月報	性器クラミジア感染症	10	37	9	32	6	26
	性器ヘルペスウイルス感染症	1	60	0	71	1	65
	尖形コンジローマ	3	17	0	15	0	19
	淋菌感染症	1	16	1	15	0	9
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	29	185	23	162	28	177
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	14	56	24	90	20	86
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	3	0	0	2	2

(3) 『二州地域感染症情報ネット』の発信状況

年度	登録機関数	対処レベル別発信状況			合計
		対処レベル	全機関	一部機関	
H29 11月～	97	緊急・至急対策	0	0	0
		注意喚起	3	3	6
		情報提供	0	3	3
		合計	3	6	9
H30	100	緊急・至急対策	0	0	0
		注意喚起	3	0	3
		情報提供	2	2	4
		合計	5	2	7

※登録機関：医療機関 8、市町 15、高校大学等 6、保育園幼稚園 27、高齢者施設 29、障がい者施設 14、事業所等 2

※小中学校や一部保育園は市町主管課から転送されている。

(4) ライフステージ別感染症教室

① 施設ラウンド実施状況

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施月日	12月～1月	11月～1月	9月～12月
対象施設数	4	14	15
(内訳)	保育園 1、ショートステイ 1 高齢者デイサービスセンター 2、	保育園等 10、学校 1、障がい施設 2 高齢者デイサービスセンター 1、	保育園・幼稚園 9、 障がい者施設 3、高齢者施設 2、 学校 1
内容	施設内を巡回、指導	施設内を巡回、指導、実技	施設内を巡回、指導、実技
講師・ 従事者	感染管理認定看護師 市立敦賀病院 小堀和美氏 敦賀医療センター 長谷由紀子氏 二州健康福祉センター保健師	感染管理認定看護師 市立敦賀病院 小堀和美氏 敦賀医療センター 随原さとえ氏 二州健康福祉センター保健師	感染管理認定看護師 市立敦賀病院 小堀和美氏 田中恵実氏 敦賀医療センター 随原さとえ氏 二州健康福祉センター保健師

② 研修会開催状況

	実施日	内 容	参加者数
28 年 度	H28.11.30	「保育施設での感染症予防対策」 内 容：講義およびグループワーク 場 所：あいあいプラザ 対象者：児童福祉施設・幼稚園・子育て支援センター・市町各担当課職員 講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 敦賀医療センター 感染管理認定看護師 長谷 由紀子氏 二州健康福祉センター職員	29名

	H28.12.5	<p>「高齢者施設での感染症予防対策」</p> <p>内 容：各機関の感染症対策の紹介、感染症発生時のシミュレーション</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：高齢者・障がい者施設（入所、通所）・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 敦賀医療センター 感染管理認定看護師 長谷 由紀子氏 二州健康福祉センター職員</p>	40名
29 年 度	H29.11.2	<p>「高齢者および障がい者施設での感染症予防対策」</p> <p>内 容：講義、施設から報告、感染症発生時のシュミレーション</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：高齢者・障がい者施設（入所、通所）・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 二州健康福祉センター職員</p>	57名
	H29.11.9	<p>「保育施設・学校での感染症予防対策」</p> <p>内 容：講義、施設から報告、感染症発生時のシュミレーション</p> <p>場 所：敦賀市栗野公民館</p> <p>対象者：児童福祉施設・幼稚園・子育て支援センター・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏 敦賀医療センター 感染管理認定看護師 随原さとえ氏 二州健康福祉センター職員</p>	44名
	H30.1.17	<p>「感染症予防の基礎知識」</p> <p>内 容：講義実技演習（おう吐物処理・下痢時のおむつ交換の実際）</p> <p>場 所：美浜町役場 302号室</p> <p>対象者：美浜町非常勤保育士</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染管理認定看護師 小堀和美氏</p>	23名
30 年 度	H30.11.30	<p>「高齢者および障がい者施設での感染症予防対策」</p> <p>内 容：講義、施設ラウンドの効果について、施設からの報告、感染症発生時のシミュレーション「見て・聞いて・からだを使って対策を見直そう！」</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：高齢者・介護保険施設（入所、通所）・障がい福祉サービス事業所 ・市町各担当課職員</p> <p>講 師：敦賀医療センター 感染対策室 副看護師長 随原さとえ氏 二州健康福祉センター職員</p>	59名
	H30.12.4	<p>「保育施設・学校での感染症予防対策」</p> <p>内 容：講義、施設ラウンドの効果について、施設からの報告、感染症発生時のシミュレーション「見て・聞いて・からだを使って対策を見直そう！」</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：児童福祉施設・幼稚園・子育て支援センター・学校関係 ・市町各担当課職員</p> <p>講 師：市立敦賀病院 感染制御センター 看護次長 小堀和美氏 二州健康福祉センター職員</p>	41名

(5) エイズ予防対策

① エイズ相談・検査件数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
相 談 件 数	76	114	71	43	61
検 査 件 数	39	63	40	24	45

(6) 肝炎予防対策

① 肝炎相談・検査件数

	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	B 型肝炎	C 型肝炎	B 型肝炎	C 型肝炎	B 型肝炎	C 型肝炎
相 談 件 数	81	57	80	48	101	62
検 査 件 数	23	21	17	15	33	33

② 肝炎治療特別促進事業受給申請者数 (新規・継続)

	平成 28 年度			平成 29 年度			平成 30 年度		
	B 型肝炎	C 型肝炎	合計	B 型肝炎	C 型肝炎	合計	B 型肝炎	C 型肝炎	合計
敦賀市	36	24	60	44	26	70	42	19	61
美浜町	12	2	14	13	4	17	13	0	13
若狭町	2	3	5	1	3	4	1	3	4
管内	50	29	79	58	33	91	56	22	78

(7) 感染症に関する連携会議

① 感染症連携会議開催状況

年度	実施日	内 容	参加者数
28年度	H28. 7.4	<ul style="list-style-type: none"> 管内市町と健康福祉センターの連携体制について 感染症発生時の対応について（感染症発生状況、若狭町食中毒における対応） 蚊媒介感染症対策について <参加機関>感染症認定看護師、市町、健康福祉センター	12名
	H28 5.24 ~8.17	≪若狭町小中学校食中毒（ノロウイルス）における二次感染防止対策連絡会議≫ <ul style="list-style-type: none"> 若狭町健康課、若狭町関係各課、若狭町小中学校養護教諭、健康福祉センター 	
29年度	H29. 7.5	<ul style="list-style-type: none"> 保健所における主な感染症対策業務 平成28年度報告（各機関より）、平成29年度計画 二州感染症情報の連絡体制について <参加機関>感染症認定看護師、市町（保健・福祉・教育）、健康福祉センター	17名
30年度	H29. 6.28	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度感染症発生状況について 平成29年度感染症予防対策、平成30年度の計画（各機関より） 二州管内の感染症情報の連絡体制について <参加機関>感染症認定看護師、市町（保健・福祉・教育）、健康福祉センター	14名

② 新型インフルエンザ等地域調整会議開催状況

年度	実施日	内 容	参加者数
28年度		全県下実施なし	
29年度	H30. 3.8	<ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ等発生時の医療体制、対応訓練、住民接種の体制について 市町の住民接種体制 <参加機関>敦賀市医師会、三方郡医師会、病院、診療所、薬剤師会、市町、県、健康福祉センター	14名
30年度	H31. 3.25	※検討部会 <ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ地域感染期における二州地域の医療体制について <参加機関>敦賀市医師会、三方郡医師会、市町、県、健康福祉センター	9名

3. 結核対策

(1) 結核患者登録者数

① 新登録結核患者数

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年		
活動性結核	総 数	12(108)	6 (72)	7 (87)	8 (90)	9 (76)		
	肺結核活動性	総 数	8	3	4	7	7	
		喀痰塗沫陽性	総 数	5	2	1	4	5
			初回治療	5	2	1	4	4
			再治療	0	0	0	0	1
		その他の結核菌陽性	3	0	2	1	1	
		菌陰性・その他	0	1	1	2	1	
	肺外結核活動性	4	3	3	1	2		
(別掲) 潜在性結核感染症		4	3	2	1	0		

※総数の括弧内は県の患者数

② 年齢別新登録活動性結核患者数（登録時年齢）

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
年齢階級別	0 歳 ～ 19 歳	0	0	0	0	0
	20 歳 ～ 29 歳	1	0	0	0	0
	30 歳 ～ 39 歳	0	0	0	0	0
	40 歳 ～ 49 歳	0	0	0	1	1
	50 歳 ～ 59 歳	0	0	0	2	0
	60 歳 ～ 69 歳	1	1	0	1	2
	70 歳 ～	10	5	7	4	6

③ 結核患者の年末現在登録者数

			平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	
登録者総数			23	18	16	13	16	
活動性 肺結核	総数		12	5	5	5	6	
	肺結核活動性	総数	8	4	3	4	4	
		登録時 喀痰 塗抹陽性	総数	4	2	0	2	2
			初回治療	4	2	0	2	2
	再治療	0	0	0	0	0		
	登録時 その他の結核菌陽性		4	1	2	0	0	
	登録時 菌陰性・その他		0	1	1	2	2	
	肺外結核活動性		4	1	2	1	2	
不活動性結核			11	13	11	7	10	
活動性不明			0	0	0	1	0	
(別掲) 潜在性結核感染症	治療中	3	1	3	0	0		
	観察中	9	5	4	1	0		

(2) 結核患者地域 DOTS (直接服薬確認療法) 実施状況

① 新登録結核患者地域 DOTS 開始時の服薬支援頻度

服薬支援頻度	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
原則毎日服薬確認	0	2	0	0	4
週 1 回程度の訪問・電話連絡	0	0	0	2	4
月 1 回程度の訪問・電話連絡	16	4	6	3	1
計	16	6	6	5	9

※新登録結核患者の内、地域 DOTS 開始前に死亡した者、経過観察となった者を除く

② 訪問指導・相談状況 (結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導)

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
相談	電話	145	87	53	49	21
	来所	6	8	14	32	18
訪問指導	実人員	35	15	12	12	10
	延人員	163	180	46	50	80

(3) 精密検査・接触者健診

① 精密検査 (管理検診が H21 年から名称変更) 実施数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施数	21	18	21	6	8
(再掲) 医療機関委託数	16	17	21	6	8

② 接触者健診実施数

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総 数		96	57	74	70	37
ツベルクリン反応検査		0	0	6	3	0
直接撮影者数		18	8	17	6	9
喀痰検査数		3	1	0	1	0
I G R A 検査数		75	48	51	64	29
被 発 見 者 数	結核患者	0	0	0	0	0
	潜在性結核感染症	2	0	1	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	1	1	4	0

(4) 結核定期健康診断

① 市町実施状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
間 接 ・ 直 接 撮 影	対象者数	15,466	15,466	15,466	19,200	22,559
	受診者数	3,421	3,678	2,729	3,887	4,084
	受診率	22.1	23.8	17.6	20.2	18.1
被 発 見 者 数	結核患者	0	0	0	0	0
	潜在性結核感染症	0	0	0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	0	0	0

※敦賀市、美浜町のみ。若狭町（三方地区）を除く。

② 市町以外実施状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
受 診 者 数	事業所	3,573	3,684	3,775	3,755	3,862
	学校長	928	949	890	893	894
	施設の長	394	394	541	539	488
	計	4,895	5,027	5,206	5,187	5,244
被 発 見 者	結核患者	0	0	0	0	0
	潜在性結核感染症	0	0	0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	0	0	0

※敦賀市、美浜町、若狭町（三方地区）の対象機関

(5) 感染症診査協議会

① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条（命令入所患者）

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
諮問件数	8	4	4	5	7

(エ) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条の2（一般患者）

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
諮問件数	31	19	8	20	15

4. 精神保健

(1) 精神障がい者措置状況（精神保健福祉法）

	根拠条文〔H26年～〕	通報者	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
申請・通報・届出	法第23条〔22条〕	一般市民	1	0	1	2	0
	法第24条〔23条〕	警察官	21	19	8	4	15
	法第25条〔24条〕	検察官	3	1	0	2	1
	法第25条(2)〔25条〕	保護観察所	0	0	0	0	0
	法第26条	矯正施設	0	3	1	2	2
	法第26条(2)	精神病院	0	0	0	0	0
	計			25	23	10	10
鑑定不要			6	7	3	3	6
措置			5	8	2	1	5
措置不要			14	8	5	6	7

(2) 精神障がい者の退院後支援の状況

年度	措置件数	計画作成		支援状況(3月末日)	
		有り	無し	継続	終了
平成30年度	5	3	2(※1)	2(※2)	3(※3)

※1：うち、1名は県での取組み前のため。1名は同意なし。

※2：うち、1名は同意なく、計画作成なし。

※3：3名とも県外在住のため帰住地保健所に引き継いだ。うち、1名は取組み前のため計画作成無し。

(3) 心の健康相談実施状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
所内	21	30	28	20	13
所外	0	0	0	0	0
その他	6	3	2	2	1
相談合計件数	27	33	30	22	14

(4) 精神保健福祉相談状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
面接相談の内訳	実 人 員	67	100	78	63	34	
	延 人 員	社 会 復 帰	0	0	2	2	0
		老 人・精 神 保 健	2	3	3	4	0
		ア ル コ ー ル	5	13	7	7	6
		思 春 期	7	2	1	6	0
		心 の 健 康 づ くり	0	2	12	15	0
		そ の 他	172	125	101	73	32
合 計	186	145	126	107	38		
訪問指導の内訳	実 人 員	57	50	34	28	17	
	延 人 員	社 会 復 帰	0	3	0	2	0
		老 人・精 神 保 健	2	4	0	0	5
		ア ル コ ー ル	12	17	7	5	4
		思 春 期	12	0	0	0	0
		心 の 健 康 づ くり	0	0	0	3	0
		そ の 他	190	155	98	39	36
合 計	216	179	105	49	45		
電 話 相 談 延 人 員		825	727	387	529	478	

(5) 精神保健福祉に関する実績

① 入院患者数

毎年度3月末時点の入院患者数

年 度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管 内		235	235	226	207	220
二 次 医 療 圏 別	福 井	812	790	778	747	792
	奥 越	203	191	187	164	159
	丹 南	466	465	478	465	487
	嶺 南	444	431	416	408	410
	合 計	1,925	1,877	1,859	1,784	1,909

② 通院患者数

毎年度3月1か月間の実人数

年 度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管 内		2,473	2,826	3,154	2,746	2,834
二 次 医 療 圏 別	福 井	12,645	13,513	15,467	15,534	16,600
	奥 越	2,395	2,557	3,886	3,558	3,721
	丹 南	7,188	7,397	7,375	7,479	8,100
	嶺 南	3,896	4,254	4,575	4,263	4,258
	合 計	26,633	27,721	31,874	30,834	32,679

③ 管内精神障がい者の入院・通院患者数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
措置入院	1	2	2	1	0
医療保護入院	119	128	130	123	123
任意入院	115	105	96	84	97
その他	0	0	0	0	0
合計	235	235	228	208	220
通院患者	2,473	2,826	3,154	2,746	2,834

④ 精神通院医療受給者証交付数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
交付数	924	987	1,016	1,074	1,087

⑤ 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1 級	38	37	37	42	40
2 級	344	370	395	436	466
3 級	103	106	102	110	113
合計	485	513	534	588	619

(6) 自殺予防対策事業

① 自殺予防対策研修会開催状況

	実施日時	内 容	参加人数
28 年 度	H28.9.2(金) 14:00～16:00	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：嶺南こころの病院 生活支援部長 岡本 利子氏	28名
	H28.11.10(木) 14:00～16:10	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：福井県立大学 社会福祉学科 橋本 直子氏	23名
	H29.2.14(火) 14:00～16:10	自殺予防対策研修会「事例検討会」 講師：福井県立大学 社会福祉学科 吉川 公章氏	23名
29 年 度	H30.1.31(水) 15:00～17:00	自殺対策研修会「講義と事例検討会」 講師：福井県立大学 社会福祉学科 橋本 直子氏	29名
	H30.3.8(木) 15:00～17:00	自殺対策研修会「講義と事例検討会」 講師：臨床心理士 谷口 智子氏	17名
30 年 度	H30.10.31(水) 15:00～16:30	自殺対策研修会「講義と意見交換会」 講師：福井県健康福祉部障がい福祉課 主任 上良 まり子氏	63名
	H31.2.28(木) 15:00～17:00	自殺対策研修会「講義と事例検討会」 講師：福井県立病院 こころの医療センター 外来 精神看護専門看護師 山口 達也氏	36名

② 相談会実施状況

	実施日時	内 容	参加人数
28 年 度	H28.9.17 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等）	6名
	H29.3.4 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士等）	18名
29 年 度	H29.9.2 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、福祉心理職）	10名
	H30.3.17 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、ひきこもり支援コーディネーター、就労支援員、産業カウンセラー、依存症自助グループ代表等）	13名
30 年 度	H30.9.8 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士）	6名
	H31.3.2 (土) 9:00~12:00	悩みごと総合相談会 開催場所：二州健康福祉センター 内容：個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士、ひきこもり支援コーディネーター、福祉心理職、就労支援員）	17名

(7) 認知症予防推進事業

① ふくい認知症予防メニュー圏域連絡会

実施日時	内 容	参加人数
H29.6.22 (木) 9:30~11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくい認知症予防メニューについて ・ふくい認知症予防メニューの進め方について 説明 福井県健康福祉部長寿福祉課 企画主査 示野日紗子氏 ・普及者育成研修会について (参加機関) 指導者、栄養士代表、市町介護および保健担当者等 	22名

②ふくい認知症予防メニュー普及者育成研修会

実施日時	内 容	参加人数
H29. 8. 17 (木) 10:00～13:00	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師 敦賀温泉病院言語聴覚士 藤本寛巳氏 調理実習：ふくい認知症予防レシピ 二州圏域栄養士会代表 管理栄養士 小森一恵氏 開催場所：美浜町保健福祉センターはあとびあ 対象：包括職員、家族会、サロンダー、キャバソメト、民生委員等	35名
H29. 9. 22 (火) 18:00～20:00	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師 デイサービスセンターさくら 作業療法士 生水隼人氏 調理実習：ふくい認知症予防レシピ 二州圏域栄養士会代表 管理栄養士 小森一恵氏 開催場所：美浜町保健福祉センターはあとびあ 対象：包括職員、介護事業所および施設、老人クラブ、認知症カフェ、医療機関職員等	21名
H30. 6. 15 (金) 9:30～13:00	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師 敦賀温泉病院 言語聴覚士 藤本寛巳氏 調理実習：ふくい認知症予防レシピ 二州圏域栄養士会代表 管理栄養士 小森一恵氏 開催場所：美浜町保健福祉センターはあとびあ 対象：老人家庭相談員、美浜町福祉課職員	36名
H30. 10. 22 (月) 10:30～11:10	講義①：ふくい認知症予防メニューの紹介 講師：二州健康福祉センター保健師 講義②：ふくい認知症予防メニュー食習慣の紹介 二州圏域栄養士会代表 管理栄養士 小森一恵氏 開催場所：敦賀市福祉総合センター 対象：つるが元気体操の会サポーター、敦賀市地域包括支援センター職員	51名

③ 認知症予防健康教育

実施日時	内 容	参加人数
H30. 3. 22 (木) 10:40～11:20	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師：二州健康福祉センター保健師 開催場所：二州健康福祉センター 対象：ヘルシー敦賀100人会員	21名

H30.6.18（月） 15：40～16：00	講義：ふくい認知症予防メニューの紹介 実技：ふく福ハッピー体操 講師：二州健康福祉センター保健師 開催場所：二州健康福祉センター 対象：敦賀環境衛生協会 総会	20名
----------------------------	---	-----

④ フレイル予防事業

	実施日時	内 容	参加人数
30 年 度	H30.12.12（水） 13：30～15：30	フレイルサポーター養成講座 講義 講師：ほっとリハビリシステムズ 理学療法士 田中氏 東京大学 理学療法士 高橋氏、山中氏 開催場所：美浜町保健福祉センター はあとぴあ 対象：美浜町住民	18名
	H30.12.19（水） 13：30～16：00	フレイルサポーター養成講座 実技 講師：ほっとリハビリシステムズ 理学療法士 田中氏 東京大学 理学療法士 高橋氏、山中氏 開催場所：美浜町保健福祉センター はあとぴあ 対象：美浜町住民	18名
	H30.12.20（木） 10：00～11：30	フレイルチェック 開催場所：美浜町保健福祉センター はあとぴあ ・前2日程でフレイルサポーターとなった町民が一般住民に対してフレイルチェックを行った。	36名

5. 難病

(1) 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数（実人数）

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
人 数	690	710	752	768	633	658

疾患別所持者数

平成31年3月31日現在

対象疾患	人数	対象疾患	人数
球脊髄性萎縮症	0	原発性免疫不全症候群	1
筋萎縮性側索硬化症	9	IgA 腎症	10
脊髄性筋萎縮症	1	多発性嚢胞腎	6
進行性核状性麻痺	10	黄色靱帯骨化症	6
パーキンソン病	107	後縦靱帯骨化症	36
大脳皮質基底核変性症	7	広範脊柱管狭窄症	14
ハンチントン病	1	特発性大腿骨頭壊死症	23
神経有棘赤血球症	1	下垂体性 ADH 分泌異常症	1
重症筋無力症	9	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5
多発性硬化症/視神経脊髄炎	14	下垂体前葉機能低下症	3
慢性炎症性脱髄性多発性神経炎/多巣性運動ニューロパチー	5	サルコイドーシス	6
多系統萎縮症	8	特発性間質性肺炎	11
脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く）	22	肺動脈性肺高血圧症	9
ミトコンドリア病	2	慢性血栓性肺高血圧症	3
もやもや病	13	網膜色素変性症	10
全身性アミロイドーシス	3	特発性門脈圧亢進症	1
天疱瘡	3	原発性胆汁性胆管炎	10
膿疱性乾癬	1	クローン病	25
中毒性皮膚壊死症	1	潰瘍性大腸炎	85
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	筋ジストロフィー	2
高安動脈炎	6	前頭側頭葉変性症	1
顕微鏡的多発血管炎	8	結節性硬化症	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	2	類天疱瘡（後天性表皮水泡症を含む）	2
悪性関節リウマチ	5	マルファン症候群	1
バージャー病	3	ウィルソン病	1
全身性エリテマトーデス	35	急速進行性糸球体腎炎	3
皮膚筋炎/多発性筋炎	11	抗糸球体基底膜腎炎	1
全身性強皮症	33	一次性ネフローゼ症候群	4
混合性結合組織病	4	紫斑病性腎炎	1
シェーグレン症候群	8	肺泡低換気症候群	1
成人スチル病	5	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1
ベーチェット病	12	I g G 4 関連疾患	3
特発性拡張型心筋症	16	好酸球性副鼻腔炎	1
肥大型心筋症	4	大理石骨症	1
再生不良性貧血	3	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る）	1

自己免疫性溶血性貧血	2	特発性多中心性キャスルマン病	1
特発性血小板減少性紫斑病	10	スモン	1
合 計		675	

(2) 難病患者相談事業

① 難病患者相談会開催状況

	開催日	内 容
29 年 度	H29. 7. 20	内 容：患者交流会 講演及び実技「体を労わろう、自宅でできるやさしいセルフケア」 相談会 講 師：有限会社りはぷらす 代表取締役/理学療法士 達川 仁路 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：31名
	H29. 10. 31	内 容：患者交流会 講演「膠原病とうまく付き合っていくには～最新治療も含めて～」 講 師：市立長浜病院リウマチ・膠原病内科 責任部長 梅原 久範 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：24名
	H29. 12. 7	内 容：患者交流会 講演「パーキンソン病の最新治療」 講 師：福井赤十字病院神経内科部長 高野 誠一郎 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：36名
30 年 度	H30. 6. 16	内 容：パーキンソン病医療懇談会 個別相談、グループトーク（福井大学医学部附属病院医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士等） 対象者：難病患者、家族 参加者：18名
	H30. 7. 20	内 容：患者交流会 講演「いつでもどこでもできる簡単リハビリストレッチ～からだの仕組みから知ろう～」 講 師：株式会社かくだ リハビリ部長/理学療法士 山之内 真宏 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：26名
	H30. 11. 22	内 容：患者交流会 講演「こころのケアについて」 講 師：敦賀温泉病院 院長 玉井 顯 氏 対象者：難病患者、家族 参加者：20名

② 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総数（延人員）		3,612	3,632	4,385	3,665	3,437
相 談	実人員	799	802	843	733	641
	延人員	2,346	2,410	2,947	2,454	2,319
訪問指導	実人員	18	25	16	12	16
	延人員	93	115	66	72	66
電話相談	延人員		1,173	1,107	1,372	1,052

③ 重症難病患者在宅療養支援事業利用状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
対象者数		11 名	12 名	7 名	7 名	5 名
登録者数		11 名	12 名	7 名	7 名	5 名
長時間 訪問看護	利用者（実人員）	4 名	5 名	5 名	3 名	4 名
	利用時間（合計）	199 時間	83 時間	175 時間	68 時間	84 時間
一時入院	利用者（実人員）	1 名	1 名	1 名	1 名	0 名
	利用日数（合計）	12 日間	9 日間	14 日間	5 日間	0 日間

④ 人工呼吸器装着者等の災害時支援

平成 31 年 3 月末現在、管内では在宅における人工呼吸器装着や気管切開施行者の 7 名に対して、個別対応マニュアルの作成支援を行っている。

⑤ 難病対策地域協議会（地域ケアシステム会議）開催状況

	開催日	内 容
29 年度	H29. 12. 8	テーマ：人工呼吸器装着患者の支援体制について 出席者：患者・家族・医療関係者・居宅介護支援事業所関係者等 参加者数：18 名
	H30. 3. 8	テーマ：難病患者の現状と課題について、難病患者の災害時の支援について 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 参加者数：25 名
30 年度	H31. 1. 22	テーマ：医療ニーズの高い在宅療養者の災害時の備えについて 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 参加者数：32 名
	H31. 3. 13	テーマ：要支援者の災害時の個別支援について 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・行政関係者等 参加者数：34 名

6. 栄養指導

(1) 栄養士配置数

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総 数	敦賀市	2	2	3	5	5
	若狭町	1	1	2	2	2
	美浜町	1	1	2	2	2
管理栄養士数	敦賀市	2	2	3	5	5
	若狭町	1	1	2	2	2
	美浜町	1	1	2	2	2
栄 養 士 数	敦賀市	0	0	0	0	0
	若狭町	0	0	0	0	0
	美浜町	0	0	0	0	0

(2) 栄養改善事業

①-1 健康指導事業実施状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
(ア) 食生活栄養管理指導事業	回数	4	3	3	6	6
	人数	82	74	45	76	87
(イ) 健康運動普及事業	回数	1	1	1	0	1
	人数	20	17	16	0	31

①-2 健康増進指導事業実施内容

(ア) 栄養管理指導事業

	開催日	内 容
29 年 度	H29. 6. 23	内 容：「栄養管理連絡票」を用いた他施設間との連携（施設間の食形態の違いについて） 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員 4名
	H29. 9. 14	内 容：講演 「嚥下障がいと食形態の選択基準について」 講師 敦賀医療センター 言語聴覚士 深川 典子 氏 グループワーク 二州地域食形態一覧表（仮）についての検討 対 象：病院・老人福祉施設・介護保険施設の栄養管理担当職員 参加者：20名
	H29. 10. 30	内 容：「栄養管理連絡票」を用いた他施設間との連携について 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員 4名
	H30. 1. 29	内 容：二州地域食形態一覧表の作成と在宅栄養管理の課題と今後の展望について 講師（公社）福井県栄養士会 名誉会長 清水瑠美子 氏 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員 5名
	H29. 9. 22	内 容：認知症予防の体操（講師 敦賀ケアセンターかくだ 作業療法士 生水隼人氏） 認知症予防メニューの紹介・調理実習 （講師 敦賀市児童家庭課 管理栄養士 小森 一恵 氏） 対 象：給食施設関係者 参加者：21名

	H30.3.7	内 容：講演「非常時の食に関する備えについて～今、必要な準備とは～」 講師（公社）日本栄養士会 常任理事 下浦 佳之 氏 嶺南地域の栄養管理状況について（若狭健康福祉センター 管理栄養士） 対 象：給食施設関係者 参加者：22名
30 年 度	H30.6.15	内 容：認知症予防メニューの紹介・調理実習（敦賀市児童家庭課 管理栄養士 小森 和江 氏） 対 象：老人家庭相談員 参加者：31名
	H30.6.20	内 容：講演「災害時の食に関する支援について」 講師（公社）日本栄養士会 常任理事 下浦 佳之 氏 H28年県民健康栄養調査結果の概要について（若狭健康福祉センター 管理栄養士） 対 象：給食施設関係者 参加者：21名
	H30.7.18	内 容：栄養管理連絡票の運用について 出席者：栄養管理連絡票作成検討委員 5名
	H30.9.14	内 容：講演「災害時の各施設に食に関する支援について」 講師（公社）日本栄養士会 常任理事 下浦 佳之 氏 嶺南地域における給食施設の備えの現状について（二州健康福祉センター 管理栄養士） 対 象：給食施設関係者 参加者：18名
	H30.12.12	内 容：福井県行政栄養士人材育成ガイドラインについて 各市町の行政栄養士業務・人材育成について（情報交換） 専門職としての政策作りの課題について（グループワーク） 対 象：管内行政栄養士 参加者：8名
	H30.4月～H31.3 月（6回）	内 容：食品表示法に基づく栄養成分表示について 対 象：食品関連事業者 延べ人数：654名

（イ）健康運動普及事業

	開催日	内 容
28 年 度	H28.12.19	内 容：実技『正しいラジオ体操』（講師 1級ラジオ体操指導士 小豆澤かおり 氏） 対 象：二州管内事業所の衛生管理担当者、従業員、運動自主グループなど 参加者：16名
29 年 度	実施なし	—
30 年 度	H30.6.15	内 容：認知症予防の体操（講師 敦賀温泉病院 言語聴覚士 藤本 寛巳 氏） 対 象：老人家庭相談員 参加者：31名

② 特定給食施設指導

(ア) 給食施設栄養士配置状況

平成30年度

施設	栄養士数	管理栄養士のみの施設		栄養士・管理栄養士どちらもいる施設			栄養士のみの施設		無配置施設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特定給食施設	学校	6	6	0	0	0	4	4	16
	病院	2	6	4	8	7	0	0	0
	介護老人保健施設	1	1	3	5	4	0	0	0
	老人福祉施設	4	5	2	3	2	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	2	2	2	6	7	4
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	0	0	0	0	0	1	1	3
	寄宿舎	0	0	0	0	0	1	1	0
	合計	13	18	11	18	15	12	13	23
その他		1	1	0	0	0	1	2	8
	病院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	2
	老人福祉施設	3	3	0	0	0	1	1	3
	児童福祉施設	2	2	0	0	0	0	0	17
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	2	2	1
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	2
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	6
	その他	1	1	1	2	3	3	3	1
合計	7	7	1	2	3	7	8	40	

※委託を含む

(イ) 特定給食施設届出状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開始届	18	2	0	0	0
休止(廃止)届	0	0	8	0	3
届出事項変更届	3	15	10	4	4

(ウ) 特定給食施設指導状況

		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年度	
特定給食施設	個別指導	37	46	39	49	54	
	集団	回数	3	2	2	2	2
		人数	30	27	20	12	31
その他給食施設	個別指導	18	15	23	18	32	
	集団	回数	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)
		人数	13	16	14	20	8

※ () は特定・その他給食施設合同で実施

③ 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
相 談 件 数	2	3	4	11	18

④ ふくい健幸美食認証メニュー提供店舗数

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
飲食店版	敦賀市	7 店舗	8 店舗	11 店舗	11 店舗	9 店舗
	美浜町	3 店舗	2 店舗	2 店舗	2 店舗	3 店舗
	若狭町	—	—	—	1 店舗	1 店舗
	県内	120 店舗	102 店舗	132 店舗	153 店舗	126 店舗
惣菜版	敦賀市	14 店舗	13 店舗	13 店舗	11 店舗	13 店舗
	美浜町	—	—	—	—	1 店舗
	若狭町	—	—	—	1 店舗	1 店舗
	県内	120 店舗	122 店舗	120 店舗	137 店舗	75 店舗

⑤ 「健康づくり応援の店」登録数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
新規登録数	0	0	0	0	0
総登録数	46	46	46	46	46

(3) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年度
栄 養 士	新規申請	4	9	4	1	1
	訂正・書換	4	4	2	1	7
	再交付	0	0	1	0	1
管理栄養士	新規申請	4	6	3	4	2
	訂正・書換	5	5	0	1	3
	再交付	1	0	0	0	1

(4) 食生活改善推進員活動状況

① 食生活改善推進員数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
推 進 員 数	87	74	71	64	68

※現在、美浜町・若狭町は福井県食生活改善推進員連絡協議会を休会中。

② 食生活改善推進員活動状況

平成 30 分年度

事 業 名	回 数	内 容	参加人数
親子の食育教室	1 回	学童期以前から食育の理念を広め、しつけや食育の「五つの力」を身につけることを目的に実施。	22 名
生涯骨太クッキング ～ロコモ予防～	1 回	家庭で牛乳・乳製品を効果的に利用し、カルシウム摂取量を高めることを目的に普及講習会を実施。	18 名
男性のための料理教室	1 回	料理を経験したことのない団塊の世代、高齢者の男性が単身生活者になった際、あわてることがないように、また、高齢者の低栄養が問題になっている昨今、「生きていくための 20 品目」をテーマに料理教室を実施。	19 名

生活習慣病予防のための減塩スキルアップ事業	1回	家庭訪問やイベントにおいて、みそ汁の塩分チェックや野菜ワンプレートの一歩の必要性を伝える。	29名
こんちは従業員さん事業	事業所8ヶ所	事業所訪問を通じて社員に家庭でのバランスの良い食事を普及。	230名
世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業	若者世代1回	高校生または大学生を対象に朝食欠食の解消と食事バランスの必要性を伝える。	24名
	高齢世代1回	高齢者の低栄養予防や閉じこもりによる孤立化を防ぐために、第1の居場所である「家庭」、第2の居場所の「職場」に次ぐ第3の居場所“シニアカフェ”をオープンさせ小さなコミュニティ単位でお茶会などを通して閉じこもり予防を進める。	22名

7. 成人・老人保健

(1) 喫煙対策

①世界禁煙デーキャンペーン実施状況

	開催日	場 所	内 容
27 年 度	H27. 5. 29	敦賀駅交流施設 オルパーク	街頭普及啓発
	H27. 6. 5	関西電力美浜発電所	事業所での普及啓発
	H27. 6. 5	若狭湾エネルギー研究センター	労働安全衛生研修会での普及啓発
28	H28. 5. 31	アピタ敦賀店	量販店で普及啓発
29	H29. 5. 29	関西電力美浜発電所	事業所での普及啓発
	H29. 5. 30	アピタ敦賀店	量販店で普及啓発
30	H30. 5. 13	きらめきみなと館	イベント参加者への普及啓発

(2) 元気長生きがん予防推進事業

① 休日レディースがん検診実施状況

	開催日	開催場所	乳がん検診	子宮頸がん検診	大腸がん検診
29 年 度	H29. 9. 9	ハーツつるが店	26名	26名	22名
	H29. 12. 16	アピタ敦賀店	32名	22名	9名
		計	58名	48名	31名

② がん検診受診促進キャンペーン実施状況

	開催日	内 容
29 年 度	H29. 5. 14	「母の日 乳がん・子宮頸がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：ハーツつるが店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・子宮頸がん、5大がんパンフレット等）、がん検診日程表、及びその他チラシの配布
	H29. 6. 18	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アピタ敦賀店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・5大がんパンフレット等）及びその他チラシの配布
	H29. 10. 1	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所：日本生命 敦賀営業所 駐車場（敦賀市白銀町） 内 容：がん検診普及チラシ配布、乳がん自己触診モデル展示・触診体験、乳がん検診ポスター展示・肺がんモデル展示
30 年 度	H30. 5. 13	「母の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：きらめきみなと館 内 容：グリーティングカード、管内市がん検診日程表、がん健診普及チラシ、及びその他チラシの配布
	H30. 6. 17	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アピタ敦賀店 内 容：がん検診普及チラシ（グリーティングカード・管内市がん健診日程表）、がん健診受診勧奨マスコット人形、及びその他チラシの配布

H30.10.22	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所：敦賀市福祉総合センター 内 容：がん健診受診勧奨チラシの配布
-----------	---

③がん患者アピアランスサポート事業

	平成30年度
申請件数	17

(3) わがまち健康づくり応援事業

① 冬場のウォーキングおよびウエーキングイベント等

	実施日	コース	参加人数
H28年度	H28.12.4	アーケードウォーク (敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街)	125名
H29年度	H29.12.17	アーケードウォーク (敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街)	39名
	H30.3.4	アーケードウォーク (敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街)	105名
H30年度	H30.12.9	アーケードウォーク (敦賀市白銀町・本町・神楽町商店街)	133名
	H30.8.19	デモンストレーションスポーツ ウォーキング (敦賀市)	486名
	H30.11.17	はあとふるウォーク (美浜町)	86名
	H30.5.19	若狭・三方五湖ツーデーマーチ (若狭町)	4,000名

② ラジオ体操インストラクター派遣事業実施状況

	実施日	実施場所	内 容	受講人数
27年度	H27.9.16	JX 金属敦賀リサイクル(株)	ラジオ体操インストラクターを講師としてラジオ体操の実践指導	28名
	H27.10.19	関西電力(株)美浜発電所		40名
28年度	H28.8.24	株式会社ワカサマツバ		52名
	H29.1.14	(株)クリンテック		15名
	H29.3.7	関西電子ビーム (株)		14名
29年度	H29.8.18	社会福祉法人敦賀市社会福祉協議会		12名
	H29.10.3	関電プラント(株)美浜事業所		40名
30年度	H30.7.25	福井銀行敦賀支店		25名
	H30.7.27	(株) T F C		20名
	H30.9.25	(株) 原子力安全システム研究所		40名

(4) 二州地域・職域連携推進協議会開催状況

	開催日	内 容
29 年 度	H30. 1. 18	場 所：二州健康福祉センター 内 容：特定健診受診率向上対策について 食環境整備についての情報交換及び他機関に対する協力等意見交換
30 年 度	H30. 3. 11	場 所：二州健康福祉センター 内 容：事業所での健康づくりに関する取組みについて 事業所での健康づくりの推進の取組について情報提供、課題の検討

8. 母子保健

(1) 人工妊娠中絶届出状況

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
総	数	人数	82	99	106	87	82
内 訳	20 歳 未 満	人数	9	7	8	5	6
		%	11.0	6.6	8.1	5.7	7.3
	20～29 歳未満	人数	33	46	36	33	24
		%	40.2	43.4	36.4	37.9	29.2
	30～39 歳未満	人数	35	42	47	41	37
		%	42.7	39.6	47.5	47.1	45.1
40 歳 以 上	人数	5	11	8	8	15	
	%	6.1	10.3	8.1	9.2	18.2	
未 記 入	人数	0	0	0	0	0	
	%	0	0	0	0	0	

(2) 先天性代謝異常症等検査事業実施状況

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
要精密検査者数	1	2	2	2	2
患 者 数	1	0	0	0	0

(3) 小児慢性特定疾病医療費助成制度認定数

各年度末受給者数

		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
		数	新規	数	新規	数	新規	数	新規	数	新規
総	数	74	6	83	9	82	14	81	12	84	8
内 訳	悪 性 新 生 物	9	0	11	2	12	2	9	0	10	1
	慢 性 腎 疾 患	7	0	6	0	9	3	9	0	9	0
	慢 性 呼 吸 器 疾 患	2	0	2	0	2	2	4	2	5	1
	慢 性 心 疾 患	14	1	15	1	14	1	10	1	11	1
	内 分 泌 疾 患	28	2	30	2	24	1	23	1	20	0
	膠 原 病	1	1	2	0	4	2	4	0	4	0
	糖 尿 病	4	1	5	0	6	1	5	1	5	1
	先 天 性 代 謝 異 常	3	0	3	0	2	0	1	0	3	2
	免 疫 疾 患	3	0	3	0	2	0	3	0	3	0
	神 経 ・ 筋 疾 患	2	0	3	2	3	1	5	1	5	1
	慢 性 消 化 器 疾 患	1	1	3	2	4	1	8	5	8	0
	骨 系 統 疾 患	0	0	0	0	0	0		1	1	0
脈 管 系 疾 患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

新規は再掲

(4) 特定不妊治療費助成事業利用件数

		回 数	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
管 内	1 回 目		77	80	71	65	61
	2 回 目		55	45	37	32	32
	3 回 目		37	30	16	15	18
	4～6 回 目		0	1	1	5	1
	合 計		169	156	125	117	112

(5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）開催状況

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
保護者	実人数	13	15	21	29
	延人数	45	36	39	34
子ども	実人数	12	14	21	31
	延人数	22	26	29	34

(6) 気がかりな妊婦、親子を支援するための連携システム

開催日	内 容	出 席 者
H30. 8. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・事業説明（県子ども家庭課） ・妊婦・親子連絡票の運用状況について ・情報交換、意見交換 	医療機関 2 名 助産院 4 名 児童相談所 1 名 市町 9 名 県子ども家庭課 1 名 二州健康福祉センター 4 名 合計 21 名

(7) 訪問指導・相談件数

			平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
訪 問 指 導	未熟児	実人数	0	2	1	0	0
		延人数	0	2	1	0	0
	乳幼児	実人数	3	3	3	5	5
		延人数	4	7	7	7	8
	産 婦	実人数	0	0	0	0	0
		延人数	0	0	0	0	0
	その他	実人数	0	0	0	0	0
		延人数	0	0	0	0	0
電 話 相 談			214	157	190	50	10

9. 歯科保健

(1) 未就学児フッ化物洗口・親子歯みがき教室実施数

	実施した園	フッ化物洗口		親子歯みがき教室	
		対象児・人数		対象児・人数	
		4 歳児	5 歳児	4 歳児	5 歳児
28 年 度	新和さみどり保育園（私）	41	52		
29 年 度	実施なし	—	—		
30 年 度	実施なし	—	—	—	—

10. 市町支援

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

① 専門研修

	開催日	場所・内容		参加人数
28 年 度	H28. 7. 28	場 所	パレア若狭 研究室 AB	57 名
		テーマ	食中毒・感染症発生時の対応	県職員 12 名 市町職員 45 名
		内 容	講義「食中毒・感染症発生時の保健所の対応」 二州健康福祉センター生活衛生課職員、地域保健課職員 報告「若狭町食中毒における健康課の対応を振り返って」 (報告者) 若狭町健康課総括課長補佐 河原智恵美氏、 〃 課長補佐 霜中典子氏 ・グループワーク	
	H28. 10. 18	場 所	三方青年の家 研修室	24 名
		テーマ	災害時の備え VOL1 ～熊本地震における災害派遣活動を通して、嶺南地域の災害対策を考える～	県職員 10 名 市町職員 14 名
		内 容	災害活動報告 (報告者)・市立敦賀病院 外科消化器外科部長 林 泰生 氏 ・日本赤十字社 福井県支部 玉井康弘 氏 ・若狭健康福祉センター 玉井さをり 氏 意見交換	
	H28. 11. 7	場 所	パレア若狭 研究室 AB	39 名
		テーマ	子育て支援 VOL. 1～妊娠・出産包括支援事業の展開～	県職員 14 名 市町職員 21 名 その他 4 名
		内 容	講義「妊娠期からの切れ目のない支援～フィンランドのネウボラから学ぶ～」 意見交換	
		講 師	大阪市立大学大学院看護学科教授 横山美江氏	
	H28. 12. 22	場 所	パレア若狭 研究室 AB	28 名
		テーマ	子育て支援 VOL. 2 ～妊娠・出産包括支援事業の取り組みから～	県職員 8 名 市町職員 20 名
内 容		事例報告 「愛知県高浜市、敦賀市、高浜町の取り組み」 (報告者)・愛知県高浜市 鈴木美奈子氏 ・敦賀市福祉保健部健康推進課 課長補佐 笹田みつぎ氏 ・高浜町保健福祉課 課長補佐 越林いづみ氏、 〃 保健師 畑中美優寿氏 意見交換		
講 師	愛知県高浜市福祉部保健福祉グループ主幹 鈴木美奈子氏			
29 年 度	H29. 7. 12	場 所	三方青年の家	28 名
		テーマ	データの活用と展開	県職員 7 名
		内 容	講義「データを活用して日頃の活動に役立てる」	市町職員 19 名
		講 師	敦賀市立看護大学 准教授 喜多義邦	その他 2 名

30 年 度	H29. 10. 16	場 所	敦賀市福祉総合センター	54名	
		テ ー マ	妊娠・出産包括支援体制～周産期のメンタルヘルス～	県職員 17名	
		内 容	講義「周産期のメンタルヘルス ～精神的に不安定な母親を地域で支える～」 事例報告「みはママサポート事業」 (報告者) 美浜町健康づくり課山口友加里氏	市町職員22名 その他 15名	
		講 師	三重大学 教授 岡野禎治氏		
	H29. 11. 29	場 所	パレア若狭	25名	
		テ ー マ	アンガーマネジメント	県職員 8名	
		内 容	講義と演習「アンガーマネジメント入門 ～イラッ!ムカッ!の対処術を学び、怒りの連鎖を断ち切ろう～」	市町職員17名	
		講 師	一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 三好 眞希氏		
	30 年 度	H30. 11. 2	場 所	リブラ若狭	47名
			テ ー マ	妊娠・出産包括支援体制	県職員 13名
			内 容	講演「親性を育む支援～支援者に求められること～」 グループワーク	市町職員24名 その他 10名
			講 師	京都大学霊長類研究所 正高 信男教授	
H31. 3. 7		場 所	リブラ若狭	23名	
		テ ー マ	協働のまちづくりの進め方 ～健康・医療・福祉分野を意識して～	県職員 9名	
		内 容	講義「協働のまちづくりの進め方～健康・医療・福祉分野を意識して～」 ワークショップ「分野横断事業のアイデア出し」	市町職員14名	
		講 師	福井県立大学地域経済研究所・経営学研究科 江川誠一氏		

② 一般研修

	開催日		場所・内容	参加人数
28 年 度	H28. 8. 26	場 所	三方青年の家 研修室	33名
		テ ー マ	処遇困難事例の対応 ～困難事例への関わりを考える～	県職員 9名
		内 容	「支援困難事例への関わり」 講義、事例報告、グループワーク	市町職員 18名 その他 6名
		講 師	びわこ学院大学教育福祉学部子ども学科講師 竹澤 賢樹 氏	
	H29. 1. 11	場 所	: パレア若狭 研究室AB	26名
		テ ー マ	: 災害時の備え VOL2	県職員 11名
		内 容	『福知山市の取り組み』 講義「市民とともにつくる災害に強いまちづくりの推進」 講師：福知山市総務部危機管理室 次長補佐 桐村成一氏 講義「平成25年台風18号被害と平成26年8月豪雨災害後の 保健師活動の体験から」 講師：福知山市福祉保健部健康推進課 次長補佐 森岡景子氏 グループワーク 「我がまちの災害対策を考える」	市町職員 15名

29 年 度	H29.6.21	場 所	リブラ若狭	50名
		テ ー マ	感染症・食中毒予防～基礎知識、予防、発生時の対応～	県職員 13名
		内 容	講義 「感染症の基礎知識」 市立敦賀病院感染制御センター 小堀和美氏 「感染症予防と発生時の対応」、「食中毒予防と発生時の対応」 二州健康福祉センター生活衛生課職員、地域保健課職員 報告 「町の対応を振り返って」 (報告者) 美浜町健康づくり課 課長補佐 山本英子氏	市町職員27名 その他 10名
	H29.8.21	場 所	パレア若狭	39名
		テ ー マ	地域共生社会の実現	県職員 9名
		内 容	講義と演習 「『縦割り』から『丸ごと』への転換と『我が事』・『丸ごと』の地域づくり」	市町職員16名 その他 14名
講 師	福井県社会福祉協議会 地域福祉課長杉本吉弘氏			
H29.9.11	場 所	リブラ若狭	51名	
	テ ー マ	災害時の備え～災害時における保健衛生・医療分野の役割～	県職員 20名	
	内 容	「県の防災計画の概要と保健医療の位置づけ」 県安全環境部危機対策・防災課 吉川英児氏 県健康福祉部地域医療課 田中瑞穂氏 講義および演習「避難所における健康課題の傾向と対策」	市町職員25名 その他 6名	
	講 師	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 事業部普及課長 山本 晋吾氏		
30 年 度	H30.5.23	場 所	リブラ若狭	49名
		テ ー マ	食中毒・感染症予防～基礎知識、予防、発生時の対応～	県職員 12名
		内 容	講義 ①「食中毒予防と発生時の対応」 ②「感染症予防と発生時の対応」 グループ討議	市町職員28名 その他 9名
		講 師	① 二州健康福祉センター生活衛生課 橋詰課長 ②二州健康福祉センター地域保健課 辻主任	
	H31.1.22	場 所	三方青年の家	61名
		テ ー マ	災害時の備え～医療ニーズの高い在宅療養者の理解と停電時の対応～	県職員 11名
内 容		報告「要介護者の避難行動等の状況」について調査報告 (報告者) 若狭健康福祉センター地域保健課 石原主事 講義「災害時の備え～医療ニーズの高い在宅療養者の理解と停電時の対応～」 事業者から医療機器(デモ機)の説明と停電時の対応 MITAS ライフケア事業部 横山氏、帝人在宅医療株式会社 本田氏、 PHILIPS 福井営業所 谷田氏 グループワーク	市町職員21名 その他 29名	
講 師	福井県立病院 リハビリテーション室 小林室長			

③ 企画検討委員会

年度	開催日	内容	参加人数
28年度	H28.4.21	平成28年度事業計画について	17名
	H29.2.27	平成28年度事業結果と評価について 平成29年度研修事業の実施について	17名
29年度	H29.5.9	平成29年度事業計画について	17名
	H30.2.1	平成29年度事業結果と評価について 平成30年度研修事業の実施について	16名
30年度	H30.5.9	平成30年度事業計画について	15名
	H31.3.20	平成30年度事業結果と評価について 平成31年度研修事業の実施について	14名

11. 学生等実習受入れ

年度	区分	病院・学校名区分	人数	備考
28年度	なし			
29年度	保健師学生	敦賀市立看護大学	7人	公衆衛生看護学実習Ⅱ
	管理栄養士学生	仁愛大学	1人	公衆栄養学実習
		神戸学院大学	1人	公衆栄養学実習
30年度	保健師学生	敦賀市立看護大学	7人	公衆衛生看護学実習Ⅱ

12. 在宅医療および医療・介護の連携推進

(1) 二州地域医療連携体制協議会開催状況

	開催日	内容	委員数	出席数
28 年 度	H29. 2. 7	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第6次福井県医療計画の進捗状況について 医療計画の見直し等について 福井県患者調査結果について 在宅ケア体制の整備について 人工透析の整備状況について	21名	19名
29 年 度	H29. 8. 8	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画について 地域医療構想調整会議について 二次医療圏の設定について 医療と介護の連携について	23名	34名
	H29. 11. 15	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画の策定について 公的医療機関等2025プランについて	23名	37名
	H30. 3. 13	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画（案）について 地域医療構想の推進について 各公的、公的医療機関等プランについて 平成30年度地域医療介護総合確保基金事業概要について（報告）	23名	38名
30 年 度	H30. 8. 8	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：地域医療構想の進め方について 地域医療介護総合確保基金事業について 平成29年度病床機能報告の結果について 県内医療機関の病床機能に関する意向等調査の結果について 各市町の平成29年度医療・介護連携に関する事業について 第7次福井県医療計画の策定の報告	22名	40名
	H30. 12. 11	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：地域医療構想の推進について 医療法の改正について 地域の実情に応じた定量的な基準の導入について 在宅医療・介護提供体制について 地域医療介護総合確保基金事業について	21名	36名

※29年度から、嶺南地域医療構想調整会議と合同開催

(2) 嶺南地域医療構想調整会議開催状況

	開催日	内容	委員数	出席数
28 年 度	H28. 4. 19	場所：敦賀市総合福祉センター 内容：福井県地域医療構想（案）について 地域医療介護総合確保基金について 地域包括ケアの取り組みについて 第6次福井県医療計画の進捗状況について	30名	28名
29 年 度	H29. 8. 8	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画について 地域医療構想調整会議について 二次医療圏の設定について 医療と介護の連携について	23名	34名
	H29. 11. 15	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画の策定について 公的医療機関等2025プランについて	23名	37名
	H30. 3. 13	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：第7次福井県医療計画（案）について 地域医療構想の推進について 各公的、公的医療機関等プランについて 平成30年度地域医療介護総合確保基金事業概要について（報告）	23名	38名
30 年 度	H30. 8. 8	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：地域医療構想の進め方について 地域医療介護総合確保基金事業について 平成29年度病床機能報告の結果について 県内医療機関の病床機能に関する意向等調査の結果について 各市町の平成29年度医療・介護連携に関する事業について 第7次福井県医療計画の策定の報告	22名	40名
	H30. 12. 11	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：地域医療構想の推進について 医療法の改正について 地域の実情に応じた定量的な基準の導入について 在宅医療・介護提供体制について 地域医療介護総合確保基金事業について	21名	36名

※29年度から、二州地域医療連携体制協議会と合同開催

(3) 医療・介護連携ワーキンググループ開催状況

	開催日	内容	委員数	出席数
29 年 度	H29. 11. 15	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：医療計画と介護保険事業計画の整合性について	10名	22名
	H30. 3. 13	場所：二州健康福祉センター 講堂 内容：医療計画と介護保険事業計画の整合性について	10名	22名

※福井県医療計画を作成するにあたり開催したものであり、29年度のみ開催

(4) 二州地域 病院・介護支援専門員等合同会議開催状況

	開催日	内 容	参加者数
28 年 度	H28. 1. 26	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：在宅医療・介護連携について 病院と介護の連携に関するアンケート結果について 管内市町在宅医療・介護連携推進の現状について 二州管内地域包括ケア病棟の現状について 意見交換	21名

(5) 入退院に係る医療・介護連携会議開催状況

	開催日	内 容	参加者数
29 年 度	H30. 2. 26	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：退院支援ルールアンケート集計結果の報告 平成 30 年介護報酬・診療報酬改定について 栄養に関する連携について 医療と介護の連携に関しての意見交換 ・テーマ 1「お互いの立場に立った情報提供・情報共有とは」 ・テーマ 2「退院支援ルールをより定着させるためには」 ・テーマ 3「栄養に関する連携を取り入れるには」 ・グループワーク 福井県退院支援ルールの今後の方向性について	23名
30 年 度	H31. 3. 7	場 所：二州健康福祉センター 講堂 内 容：入退院支援ルールアンケート集計結果の報告 医療と介護の連携に関しての意見交換 ・テーマ「一つの成功事例を拓げるために」 ・事例紹介、グループワーク	25名

13. 衛生統計（管内データは、若狭町（旧上中地区を含む）の数値を含む）

（1）人口動態

①管内

（ア）人口動態総覧

		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出生	人 数	817	725	752	726	698
	人口千人対	8.9	7.9	8.3	8.1	7.8
死亡	人 数	1,046	975	1,089	1,145	1,137
	人口千人対	11.4	10.7	12.0	12.7	12.8
自然増加	人 数	-89	-250	-337	-419	-439
	人口千人対	-2.5	-2.7	-3.7	-4.7	-4.9
低体重児出生	人 数	58	59	60	80	52
	出生千人対	71.0	81.3	79.8	110.2	74.5
乳児死亡	人 数	1	3	1	6	1
	出生千人対	1.2	4.1	1.3	8.3	1.4
新生児死亡	人 数	1	2	0	4	1
	出生千人対	1.2	2.8	0	5.5	1.4
周産期死亡	人 数	3	7	8	5	0
	出産千人対(注1)	3.7	9.7	10.5	6.9	0.0
死産	人 数	19	18	21	14	5
	出産千人対(注2)	22.7	24.2	27.2	18.9	7.1
	自 然	9	7	16	7	3
	人 工	10	11	5	7	2
結婚	人 数	460	459	446	411	386
	人口千人対	5.0	5.0	4.9	4.6	4.3
離婚	人 数	141	147	218	165	150
	人口千人対	2.0	1.6	1.9	1.8	1.7

※「福井県の推計人口（平成29年10月1日現在）」（福井県総合政策部政策統計・情報課）による

（注1）出生に妊娠満22週以後の死産を加えたものである。

（注2）出生に死産を加えたものである。

【参考】管内市町別 平成 29 年

		敦賀市 (64,775 人)			美浜町 (9,560 人)			若狭町 (14,724 人)			管内 (89,059 人)		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
出生	人 数	538	283	255	67	42	25	93	46	47	698	371	327
	人口千人対	8.3	4.4	3.9	7.0	4.4	2.6	6.3	3.1	3.1	7.8	4.2	3.7
死亡	人 数	740	374	366	172	78	94	225	122	103	1,137	574	563
	人口千人対	11.4	4.4	5.7	18.0	8.2	9.8	15.3	8.3	7.0	12.8	6.4	6.3
自然 増加	人 数	-202	-91	-111	-105	-36	-69	-132	-76	-56	-439	-203	-236
	人口千人対	-3.1	-1.4	-1.7	-11.0	-3.8	-7.2	-9.0	-5.2	-3.8	-4.9	-1.1	-2.6
低体重 児出生	人 数	36	14	22	7	2	5	9	1	8	52	17	35
	出生千人対	66.9	49.5	86.3	104.5	47.6	200.0	96.8	21.7	170.2	74.5	45.8	107.0
乳児 死亡	人 数	1	1	-	0	-	-	0	-	-	1	1	-
	出生千人対	1.9	3.5	-	0	-	-	0	-	-	1.4	2.7	-
新生児 死亡	人 数	1	1	-	0	-	-	0	-	-	1	1	-
	出生千人対	1.9	3.5	-	0	-	-	0	-	-	1.4	2.7	-
周産期 死亡	人 数	1	1	-	0	-	-	0	-	-	1	1	-
	出産千人対 (注 1)	1.9	3.5	-	0	-	-	0	-	-	1.4	2.7	-
	満 22 週以後の死産	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	早期新生児死亡 (生後 1 週未満)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
死産	人 数	3	1	2	1	1	-	1	1	-	5	3	2
	出産千人対 (注 2)	5.5	3.5	7.8	14.7	23.3	-	10.8	21.3	-	7.1	8.0	6.1
	自 然	1	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-
	人 工	2	-	-	0	-	-	0	-	-	2	-	-
婚姻	人 数	286	-	-	40	-	-	60	-	-	386	-	-
	人口千人対	4.4	-	-	4.2	-	-	4.1	-	-	4.3	-	-
離婚	人 数	129	-	-	9	-	-	12	-	-	150	-	-
	人口千人対	2.0	-	-	0.9	-	-	0.8	-	-	1.7	-	-

※「福井県の推計人口（平成 29 年 10 月 1 日現在）」（福井県総合政策部政策統計・情報課）による

（注 1）出生に妊娠満 22 週以後の死産を加えたものである。

（注 2）出生に死産を加えたものである。

(イ) 主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	281	305.5	261	285.7	256	282.5	323	359.5	264	296.4
心疾患	177	192.2	151	165.3	148	163.3	157	174.8	164	184.1
脳血管疾患	93	101.0	61	66.8	95	104.8	85	94.6	76	85.3
肺炎	134	145.5	104	113.8	110	121.4	116	129.1	91	102.2
不慮の事故	38	41.3	49	53.6	44	48.6	29	32.3	50	56.1
自殺	26	28.2	18	19.7	15	16.6	15	16.7	18	20.2
老衰	56	60.8	83	90.9	131	144.6	136	151.4	131	147.1
腎不全	22	23.9	24	26.3	31	34.2	16	17.8	31	34.8
肝疾患	8	8.7	10	10.9	22	24.3	9	10.0	6	6.7
糖尿病	8	8.7	14	15.3	11	12.1	8	8.9	12	13.5

【参考】管内市町別 平成29年

	敦賀市（64,775人）		美浜町（9,560人）		若狭町（14,724人）		管内（89,059人）	
	数	率	数	率	率	率	数	率
悪性新生物	191	294.9	26	272.0	47	491.6	264	296.4
心疾患	100	154.4	29	303.3	35	366.1	164	184.1
脳血管疾患	44	67.9	15	156.9	17	177.8	76	85.3
肺炎	64	98.8	14	146.4	13	136.0	91	102.2
不慮の事故	28	43.2	11	115.1	11	115.1	50	56.1
自殺	11	17.0	2	20.9	5	52.3	18	20.2
老衰	82	126.6	16	167.4	33	345.2	131	147.1
腎不全	24	37.1	3	31.4	4	41.8	31	34.8
肝疾患	4	6.2	2	20.9	0	0	6	6.7
糖尿病	6	9.3	2	20.9	4	41.8	12	13.5

②福井県

(ア) 人口動態総覧

		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出生	人 数	6,461	6,166	6,230	6,112	5,856
	人口千人対	8.2	7.9	8.0	7.9	7.6
死亡	人 数	8,764	8,817	8,97	9,228	9,347
	人口千人対	11.2	11.3	11.5	12.0	12.2
自然増加	人 数	-2,303	-2,651	-2,741	-3,116	-3,491
	人口千人対	-2.9	-3.4	-2.9	-4.0	-4.5
低体重児出生	人 数	557	504	542	535	481
	出生千人対	86.2	81.7	87.0	87.5	82.1
乳児死亡	人 数	12	12	11	16	11
	出生千人対	1.9	1.9	1.8	2.6	1.9
新生児死亡	人 数	6	5	2	8	5
	出生千人対	0.9	0.8	0.3	1.3	0.9
周産期死亡	人 数	28	28	28	26	17
	出生千人対	4.3	4.5	4.3	4.2	2.9
死産	人 数	149	161	147	146	107
	出産千人対	22.5	25.4	22.5	23.3	17.9
	自 然 然	76	75	81	70	59
	人 工	86	86	66	76	48
結婚	人 数	3,744	3,706	3,481	3,453	3,381
	人口千人対	4.8	4.8	4.8	4.5	4.4
離婚	人 数	1,181	1,135	1,194	1,119	1,083
	人口千人対	1.51	1.45	1.54	1.45	1.41

(イ) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	2,324	296.1	2,407	308.6	2,447	314.9	2,439	315.8	2,398	312.6
心 疾 患	1,433	182.6	1,454	186.4	1,424	183.2	1,346	178.1	1,513	197.3
脳血管疾患	816	104.0	799	102.4	753	96.9	814	105.4	821	107.0
肺 炎	965	122.9	846	108.5	898	115.5	907	117.4	764	99.6
不慮の事故	391	49.8	368	47.2	364	46.8	380	49.2	371	48.4
自 殺	140	17.8	133	17.0	120	15.4	131	17.0	114	14.9
老 衰	449	57.2	530	67.9	601	77.3	706	91.4	685	89.3
腎 不 全	191	24.3	204	26.2	203	26.1	179	23.2	200	26.1
肝 疾 患	85	10.8	81	10.4	107	13.8	90	11.7	102	13.3
糖 尿 病	96	12.2	125	16.0	105	13.5	105	13.6	109	14.2

③全国

(ア) 人口動態総覧

		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出生	人 数	1,029,816	1,003,539	1,005,677	976,978	946,065
	人口千人対	8.2	8.0	8.0	7.8	7.6
死亡	人 数	1,268,436	1,273,004	1,290,444	1,307,748	1,340,397
	人口千人対	10.1	10.1	10.3	0.9	10.8
自然増加	人 数	-238,620	-269,465	-284,767	-330,770	-394,332
	人口千人対	-1.9	-2.1	-2.3	-2.6	-3.2
乳児死亡	人 数	2,185	2,080	1,916	1,928	1,761
	出生千人対	2.1	2.1	1.9	2.0	1.9
新生児死亡	人 数	1,026	952	902	874	832
	出生千人対	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9
周産期死亡	人 数	3,862	3,750	3,728	3,516	3,308
	出生千人対	3.7	3.7	3.7	3.6	3.5
死産	人 数	24,102	23,524	22,617	20,934	20,358
	出産千人対	22.9	22.9	22.0	21.0	21.1
	自 然 然	10,938	10,905	10,862	10,667	9,738
	人 工	13,164	12,619	11,755	10,267	10,620
結婚	人 数	660,613	643,749	635,156	620,531	606,866
	人口千人対	5.3	5.1	5.1	5.0	4.9
離婚	人 数	231,383	222,107	226,215	216,798	212,262
	人口千人対	1.84	1.77	1.81	1.73	1.70

(イ) 主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	364,872	290.3	367,943	293.3	370,343	295.5	372,986	298.3	373,178	299.4
心 疾 患	196,723	156.5	196,760	156.9	196,113	156.5	198,006	158.4	204,203	163.8
脳血管疾患	118,347	94.1	114,118	91.0	111,973	89.4	109,320	87.4	109,844	88.1
肺 炎	122,969	97.8	119,566	95.3	120,953	96.5	119,300	95.4	96,807	77.7
不慮の事故	39,574	31.5	3,901	31.1	38,306	30.6	38,306	30.6	40,395	32.4
自 殺	26,063	20.7	24,398	19.5	23,152	18.5	21,017	16.8	20,431	16.4
老 衰	69,720	55.5	75,340	60.1	84,810	67.7	92,806	74.2	101,787	81.7
腎 不 全	25,101	20.0	24,747	19.7	24,560	19.6	24,612	19.7	25,135	20.2
肝 疾 患	15,930	12.7	15,656	12.5	15,659	12.5	15,773	12.6	16,993	13.6
糖 尿 病	13,812	11.0	13,647	10.9	13,327	10.6	13,480	10.8	13,959	11.2

※率算出に用いた人口：国、県「総務省統計局 各年10月1日現在推計人口（日本人人口）」

市町「県政策統計課 福井県の推計人口各年10月1日現在（日本人人口）」

出生・死亡・自然増加・結婚・離婚は人口千人に対する割合

乳児死亡・新生児死亡は出生数の人口千人に対する割合

死産死亡は出生数+死産数の人口千人に対する割合

周産期死亡率は周産期死亡（妊娠満22週以後の死産+早期新生児死亡）÷（出生+妊娠満22週以後の死産）千対

(2) 年齢別人口 (管内)

(各年10月1日現在)

	平成27年			平成28年			平成29年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	3,686	1,875	1,811	3,623	1,865	1,758	3,615	1,878	1,737
5歳～9歳	4,082	2,097	1,985	4,050	2,042	2,008	3,965	2,003	1,962
10歳～14歳	4,326	2,179	2,147	4,218	2,151	2,067	4,163	2,138	2,025
15歳～19歳	4,229	2,240	1,989	4,576	2,401	2,175	4,571	2,370	2,201
20歳～24歳	3,268	1,727	1,541	2,923	1,560	1,363	2,952	1,618	1,334
25歳～29歳	4,296	2,308	1,988	4,105	2,207	1,898	3,827	2,035	1,792
30歳～34歳	4,714	2,382	2,332	4,590	2,351	2,239	4,562	2,344	2,218
35歳～39歳	5,605	2,909	2,694	5,306	2,747	2,559	5,066	2,615	2,451
40歳～44歳	6,416	3,248	3,168	6,454	3,243	3,211	6,223	3,151	3,072
45歳～49歳	5,631	2,869	2,762	5,950	3,042	2,908	6,097	3,123	2,974
50歳～54歳	5,866	3,095	2,771	5,589	2,934	2,655	5,585	2,885	2,700
55歳～59歳	6,140	3,196	2,944	5,936	3,087	2,849	5,918	3,085	2,833
60歳～64歳	6,596	3,336	3,260	6,448	3,281	3,167	6,201	3,184	3,017
65歳～69歳	7,163	3,503	3,660	7,679	3,780	3,899	7,561	3,732	3,829
70歳～74歳	5,401	2,527	2,850	5,066	2,339	2,727	5,312	2,489	2,823
75歳～79歳	4,555	1,959	2,596	4,538	2,011	2,527	4,571	2,000	2,571
80歳～84歳	4,245	1,678	2,567	4,194	1,623	2,571	4,108	1,632	2,476
85歳～89歳	2,999	1,047	1,907	3,088	1,097	1,991	3,173	1,092	2,081
90歳～	1,651	393	1,258	1,754	433	1,321	1,873	477	1,396
計	90,867	44,568	46,299	90,087	44,194	45,893	89,812	44,125	45,687

*外国人登録数含む

【参考】管内市町別 平成 29 年

	敦賀市			美浜町			若狭町			管内		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	2,744	1,401	1,343	353	207	146	518	270	248	3,615	1,878	1,737
5歳～9歳	2,940	1,496	1,444	335	166	169	690	341	349	3,965	2,003	1,962
10歳～14歳	3,115	1,629	1,486	349	178	171	699	331	368	4,163	2,138	2,025
15歳～19歳	3,423	1,801	1,622	416	208	208	732	361	371	4,571	2,370	2,201
20歳～24歳	2,258	1,237	1,021	272	155	117	422	226	196	2,952	1,618	1,334
25歳～29歳	2,869	1,496	1,373	411	245	166	547	294	253	3,827	2,035	1,792
30歳～34歳	3,497	1,769	1,728	503	278	225	562	297	265	4,562	2,344	2,218
35歳～39歳	3,851	1,983	1,868	487	259	228	728	373	355	5,066	2,615	2,451
40歳～44歳	4,771	2,409	2,362	576	320	256	876	422	454	6,223	3,151	3,072
45歳～49歳	4,609	2,328	2,281	583	344	239	905	451	454	6,097	3,123	2,974
50歳～54歳	4,086	2,106	1,980	604	340	264	895	439	456	5,585	2,885	2,700
55歳～59歳	4,254	2,220	2,034	660	348	312	1,044	517	487	5,918	3,085	2,833
60歳～64歳	4,440	2,243	2,197	718	396	322	1,043	545	498	6,201	3,184	3,017
65歳～69歳	5,337	2,634	2,703	926	450	476	1,298	648	650	7,561	3,732	3,829
70歳～74歳	3,719	1,749	1,970	659	306	353	934	434	500	5,312	2,489	2,823
75歳～79歳	3,055	1,352	1,703	619	267	352	897	381	516	4,571	2,000	2,571
80歳～84歳	2,679	1,049	1,630	520	201	319	909	382	527	4,108	1,632	2,476
85歳～89歳	2,094	735	1,359	380	126	254	699	231	468	3,173	1,092	2,081
90歳～	1,219	309	910	233	59	174	421	109	312	1,873	477	1,396
計	65,422	32,213	33,209	9,610	4,859	4,751	14,780	7,053	7,727	89,812	44,125	45,687

*外国人登録数含む

(3) 年齢別構成比 (管内・福井県・全国)

(各年10月1日現在)

	平成 27 年			平成 28 年			平成 29 年		
	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国
0歳～14歳	13.3	13.3	12.6	13.2	13.1	12.4	13.1	13.0	12.3
15歳～64歳	58.1	58.1	60.7	57.6	57.6	60.3	57.1	57.2	60.0
65歳～	28.6	28.6	26.6	29.2	29.3	27.3	29.8	29.8	27.7

【参考】管内市町別 (年齢別構成比) 平成 29 年

	敦賀市	美浜町	若狭町
0歳～14歳	13.5	10.8	12.9
15歳～64歳	58.6	54.5	52.2
65歳～	27.9	34.7	34.9